京城日報
THE KEIJO NIPPO
大正九年七月六日 (火曜)

## 尼港善後策に就ての條件

政府は尼港事件に對する臨時處置として既に一個聯隊の兵を派遣して尼港及び其の附近を占領し目下該方面に於ける警戒の任に當りつゝあり而も此の慘劇に對する賠償に就ては露國に於て責任ある統一政府なきを以て直に交渉談判を開始する能はざるが爲め其の政府確立を俟つの外無かるべく而かも其の政府確立して同方面に對する治安及び秩序の維持せらる、迄の間帝國に於て豫め自衛の手段を講ぜざる可からざるは當然の事に屬す

我が政府の方針として一箇旅團を尼港一帶の方面に、更に一箇旅團を北樺太に派遣し、以て一時軍事占領に決したりとの事なりと雖も吾人の見る所を以てすれば過激派の行動なる、危險思想を世界に宣傳して、人の家國を攪亂するものにして尼港事件の如きは、決して尋常一樣の虐殺事件にあらず。故に我が政府が自衛の爲め、將た又接壤地帶に對する平和と秩序とを維持するが爲め豫め徹底的の方法手段を講じ置くの必要あり。而して其の徹底的方法として、今日其の當に執らざる可からざる要點を掲ぐれば左の如し

一、黑龍、沿海、後貝加爾の三州及び北樺太、勘察加の二州に於ける治安を維持する爲に露人の武装解除を斷行すべし

二、露國に於ける中央政府の確立する時期に迄する迄沿海州及び北樺太を占領し軍政を施し以て民心の安定を圖るを期すべし。

三、以上極東五州に於ける利權は概して帝國の優先權となし、日露の共同經營に委すべし。

一、黑龍、烏蘇里の鐵道は帝國の管理とし東清鐵道は日支露三國の管理とし烏拉爾以東の西伯利亞鐵道は英米佛日の共同管理とし、他日改めて露國の共同管理に移すべし。

西伯利にはウエルフネウヂンスクの革命政府あり、浦潮には臨時自治政府ありと雖もその實は動搖未定の政府にして西伯利一帶を通じて殆んど無政府の状態に在りと云ふを妨げず、何れも今日の如き無政府の状態にして永く過激派の脅威を蒙るに於ては東亞の平和も一日も保つ[illegible]らず。我が政府が自衛の爲め將た又國威を擁護せんが爲に如上の條件を遂行するは今日にありて實に已むべからざる事に屬す、知らず當局の決心如何(在東京一寄書家)

## 貴族院の態度と對外問題

貴族院と雖も其の立場と主義を異にし自ら黨派あるも大體に於て各議員は公正穩健の態度を持し濫りに政府の變轉、内閣の倒壞を好むものに非ず、今期議會に於ける二大問題、即ち尼港善後策、所得税改正法案等に對しても

### 慎重之を議せん

と欲するもの、如く豫算又切に之を希望するものなり政府は尼港事件に就ては既に一時的占領を爲し善後の策を立つる方針に決したるやに聞く、今日の場合一時的占領たりとも土地の占領と云ふ事は露國は元より列國の猜疑誤解を招くの虞無きに非ず又一時的と云ひ相當の解決迄と云ふも恐らく容易に解決せざるべく從つて永く戰時状態を形成するの不利をも惹起せざる可らず此悲慘なる人道上重大の出來事に就き歐米列國が一言の同情的評論を試むるものなきは何に起因するか、朝鮮問題の如き極めて小なる事件に對しても

### 米國などは

大きく喧傳するに反し此大事件の全く響を示さざるに就ては其の根本に於て諒解なきものと見るの外なし此善後處分は緊急を要するも方針決定に就ては大に考慮を要ありと思惟す其の初めに之を誠めずして行詰りし時責任を問ふが如きは國家に對して親切なりと云ふ可らず英國大使チエック公使米國大使佛國大使は何れも二十八日二十九日に國り内田外相を訪問し協議決定の事實を確かめ各本國に打電せりと聞く之れ外交當局の當然の措置なるも列國の之に對する態度、評論は今より注意を要するや論なし

### 實業方面に

於ても貴族院も又宣戰の聲織にして從つて左右に殺到するに難しきに從つて左右拮殺するに難しとせず兎に角吾人は公平冷靜の考へを以て此臨時議會の大問題を決定せん事を望むものなりと云々(某有力者談＝東京支局)

## 屑屋の籠　暇汀生

### 加藤子の演説

先月二十七日、朝野三政派の[illegible]

## 汽車中の不作法

日本には昔くより『旅の恥はかき棄て』といふ俚諺がある、旅行中には、汲び不面目の事があつても、さして後の恥辱にはならぬとの意味である。又『强い者勝ち』といふ俚諺もある。『マイト・イズ、ライト』と同じ意味をあらはして居る。日本人は今も猶此の二つの諺を腦裡に入れて旅行するから堪らない。我が汽車に乘る毎に、先づ躊躇せざるを得ざるものは、乘客の不作法である。二等室に在る非紳士が、膝掛けを一杯に擴げて二三人分の座席を占め、後から乘つて來た人々が、立つて居るのも顧みず、獨り傲然と構へて居るのもあり、座右に大きな鞄や果物籠や辨當等の所持品を堆積して、他人をして其の席を得るに困難ならしむるものもある。或は車中に同行の友と飮酒み酌み交して大聲卑猥なる談話に耽り、或は相共に謠曲を高吟し、隣人の迷惑を顧みないのもある。世人動もすれば歐米の人を個人主義だと言ふが、余はこれほど共同生活に不向きな國民は少ないと思ふ。そして其の個人主義は、旅行中汽車の内にて尤もよく著はる。即ち自分さへ好ければ、他人の都合は如何でも宜いのである。『强い者勝ち』とは日本人が子供の時から、伊呂波カルタで養成せられた個人主義の思想である。余は汽車に乘る毎に日本人が共同生活とか、共同動作とかいふ文明の思想に缺けて居ることを感じて嘆息するのである。『旅の恥はかき棄て』の觀念を葬り去り、『旅は道づれ世は情』の俚諺を實行して、相互に車中の禮儀作法を守りたいのである。

### 見送りと出迎へ

の虚禮は、今[illegible]

## 慶州より　無佛生

六月廿九日　慶州よりの報に依れば、今西龍博士、天沼氏同伴廿九日大邱より自動車にて慶州に入り直に佛國寺に至り山中氏の別莊に投じ佛國寺修繕工事監督として大邱より出張中の佐々木氏に迎へられ石窟庵に詣で險路たる二十町の險坂には險に耐へかね汗を絞り中日一斗ばかり汗を絞りたる[illegible]

以下、慶州に關する紀行の記事(判讀困難の箇所多し)

吐合山　今關天彭

萬山相挽一蹊通。身在嵐光雲影中。遡石長吟日將晩。遠峯凝翠[illegible]近峯紅。

慶州　阿部無佛

六村三姓跡茫々。斷塔荒墳對夕陽。識得新羅文物麗。山容水色自悠揚。

ピアノオルガン
山口樂器店
京城本町二丁目 振替口座京城五二五一
カタログ無代進呈

二千個限り大廉賣
時計 常盤號 時計舗

井箆節三著
ユウトピア物語
ユウトピアは尊い人間の創造力になつた美しい空想の花で是が漸次果實となつて行く處に社會の進歩があり向上がある東西古今に亘るユウトピアの描いた空想の種々相は悉く此一卷に纏る向に智識と興味の新寶庫
四六判總布裝 コロタイプ版 價貳圓五拾錢 郵税十八錢
最新刊
全トルストイ 石田文學士著 菊半截極美本 定價貳圓七拾錢 郵税拾八錢
日本の美術 野口米二郎著 挿畫各種十數葉 定價四圓五拾錢 郵税拾八錢
白蓮女史著 戲曲 指鬘外道 最近文壇の寶玉、天才藝術の光彩陸離 價三圓二拾錢 郵税拾八錢 急遽四版
東京京橋區 大阪三休橋 株式會社 大鐙閣

マルクス全集
法學博士 福田徳三校註 高畠素之譯
資本論 第一卷 第一冊
六月十五日發賣
□用紙白菱菊版六百六十頁□高雅天金背玻璃裝幀堅牢函入□定價金六圓九十錢送料廿七錢
本全集最大の特色はマルクス學研究の世界的泰斗たる福田博士が嚴正を極めたる校訂と周到懇切なる校註を附したることに有り
今回の購讀者にして全集購讀完了の諸賢には帝國圖書館副館長村嶋文學士編纂の別卷「總索引及備考」(豫定價金拾圓)を無代にて呈す是れ今回の購讀者のみが有せらるる唯一の特典也
發行所 東京 京橋 大阪 三休橋 株式會社 大鐙閣

おまち兼ちの増補出來!!!
增補 朝鮮風俗集
元山府尹 今村鞆著 ☆發兌 京城本町 ウツボヤ書店 振替二三
菊版總クロース金文字箱入美本 定價金三圓八十錢 送料十八錢
▼内容大略 美風・階級・特殊部落・冠婚・葬祭・親族關係・官制・刑事・警察・官吏・犯罪・頑迷・官命効果・孝子・烈女・賭技・賴母子講・宿屋・金貸及質屋・年中行事・賣春婦・寡婦・奴婢・出產・迷信・宗教・卜占・墓地迷信・疾病・禁厭及迷信・俗傳・虎の迷俗傳・迷信業者・鮮人の服裝・決
▼其國の風俗人情を知らざる爲吾人の好感を與ゑし例尠しとせず
▼此の缺點を補はんが爲めに定評ある著者が時局に鑑み新に增補の上日常最も密接の利害及關係ある鮮人諸氏との交際に營業取引及雇傭等に朝鮮古來の風俗、慣習、傳説、迷信、好惡等の人情を知りて圓滑なる交際を保つべく茲に再版發行せしものなれば府郡面の諸官衙、警察、教育、金融、銀行、會社、商店等の關係者諸氏の是非御一讀を特に乞ふ
發賣元 合資會社京城日報社代理部 振替京城三〇〇番
取扱所 大阪屋號(振替京城一五七三番) 巖松堂(振替京城 四五四番)

龍山組代理店
食料品 鑵詰 買入
文具紙 漆器 家具
荒物 金物 履物
土管 鮮人向陶器
其他日鮮人向日用品一切 卸商
仁川新町 津田兄弟屋本店 長電話七六二番 振替口座京城三八九番
京城明治町貳丁目 津田兄弟屋支店 電話三四〇番 振替口座京城二一八一二番

第二回
丁子屋夏服大賣出
京城 七月六日ヨリ 南大門通
屋ノ既成服買フ人徳ナ人
| | |
|---|---|
| アルハカ上衣 | 二〇.〇〇 |
| 格子セルズボン | 一八.〇〇 |
| ポンジー上下 | 一四.〇〇 |
| ダツクリンネル上下 | 一四.〇〇 |
| シユランク上下 | 一七.〇〇 |
| ポプリン上下 | 一三.〇〇 |
| 紋リンネル特チヨキ | 六.〇〇 |
其他數十種多數出來廉價提供
國益ヲ計ル丁子屋既成服
喰ハズ嫌イハ愚ナリ
丁子屋ノ既成服ガ飛ブヨウニ賣レルノハ
一、寸法ガ不思議ニヨク適合シ
二、仕立ガ親切デ地質ガヨク
三、直段ガ滅法安ク注文ノ半額!!
コンナ三ツノ特徴ガアルカラデス試ニ一著ヲ?
不思議!!不思議!!只感歎ノ聲バカリ

日本勸業銀行構内 債券相場 勸業債券月報社
七月十四日迄 ▲印八月一日くじ引 ○多數の御引取申付け御相談
貸付 債券擔保に手輕に取扱ひます案内書申越次第進呈
振替東京一八番 本店
福岡市博多下呉服町 振替福岡九五五〇 福岡支店

安全有利 信託預金 左の利息を保證します 六ケ月 七分二厘 一年 七分四厘 二年 七分六厘
▲信託 債券 無料保管 ▲證券 公債・利益配當年五厘 大券 社債相場表御申越次第進呈

▼七十六回 新債券 三千圓 一拾圓 三十六本 いよ〳〵八月一日くじ!!

能治 齒科醫院 仁川山手町 電三五〇番

京城古市町電話一七四六 畑兄弟硝子工場 主 畑 六一
藥瓶類 弊工場特製人蔘エキス瓶…に限 其他一般の御注文に可應候

醇良清酒 澤乃鶴
京城南崎町 特約店 島屋總本店 電話九〇三番
柴谷合名會社釀

○商業登記
株式會社朝鮮商業銀行資本增加 增加資本ノ總額金貳千萬圓 增加百本決議ノ年月日 大正九年貳月貳拾四日 新株ニ付拂込ミタル株金額 金拾貳圓五拾錢 右大正九年七月貳日登記
沙里院出張所

京日案内
▲申込後中途掲載中止は料金不返 ▲六回以上の申込は特に割引 一回前金 一行 金四十錢

代診看護婦及見習採用 仁川 佐藤病院

勸業債券買入 地方ハ御申込次第直ニ伺上 京城太平通一ノ一三 矢田商店 電話一七九九

▲結球白菜種子 定價表無代 芝 川上洋行 振替大連七〇一

內勤 外勤 社員採用 俸給五十圓以上 黃金町二丁目 共保生命

蠶室蠶具賣渡したし 京城を距る約貳里 附屬桑園共 姓名 在社

招聘 ▲內勤社員 壹名 ▲外交員 貳名 自筆履歷書携帶 京城黄金町一丁目八五番 帝國生命保險會社京城支店

事務員募集 外交金集 內地人にて外交に巧なる者數名採用 希望者履歷書携帶午前本人來談 南山町三ノ一九 京城殖產會

簿記係募集 簿記に經驗ある者貳名採用 希望者履歷書携帶午前本人來談 南山町ノ一九 京城殖產會

外務社員採用 俸給百圓ヘ外 黃金町 自筆履歷書持參午前本部 太平生命支部

勸業債券買受ケ 東京月報社の値段ニテ 京城若草町 電三千十一 西村商會

電話讓受度し 左記へ御來談を希ふ 南大門通二丁目一二四 朝鮮自轉車株式會社

オキシヘーラー 疾病根治●磁氣應用●醫療器 獎勵會朝鮮本部 京城北米倉町 ●說明書進呈● 八四

賣家 二階建煉瓦造及平家 共總坪數九拾坪餘 右ハ市內最モ目抜キノ場所 望者ハ長谷川町金谷園に御來談ヲ乞フ 電話二五番

安心の出來る靴
ボックス皮製深ゴム靴 一號 五圓五十錢 二號 六圓五十錢 三號 七圓五十錢 四號 八圓五十錢 五號 九圓五十錢
ボックス皮製編上靴 一號 五圓五十錢 二號 六圓五十錢 三號 七圓五十錢 四號 八圓五十錢 五號 九圓五十錢
ボックス皮製深ゴム短靴 三號 四圓五十錢 四號 五圓五十錢 五號 六圓五十錢 十一號 十一圓
ナシ乙甲 四圓 五圓 八圓五十錢
▲御注文の節は足の寸法を詳細に御記載相成り代金は郵便爲替又は現金書留にて送付相成度御註文次第發送 ▲皮見本は御申越次第送付可申候但し郵券の要有之候 ▲御注文の節は代金御送付御願ひ申上候
東京府廳御用 東京市京橋區南傳馬町 日野屋靴店 (電話京橋三九五二)

## 第四十三次帝國議會

# 首相應酬自在

三日の衆議院本會議（承前）

島田三郎氏 伯政策に就き論難攻擊を繰返し『政友會內閣は又省して其の責任を重んずるや否や或は誠に種々薄かぬと云ふや』と詰り更に對支外交に就き例の長廣舌を揮ふ此の時議長は『質問の範圍を越えざるやうに』と注意するや政府側より議員々々と連呼し暫く議場喧噪を極む凡そ二時間に亘れる島田氏の演說終るや之れに答ふべく

原首相 登壇諸答解散の理由は既に之れを述べ盡せり之れを國民に問へるは其の必要ありしが故なり普選論者は常に院內に於ては如何樣なりとも普選は國民一般の輿論なりと云へり故に政府も院內の議決以外に國民の輿論に問へるに外ならず又普通選擧其の者には決して反對には非ず普選の實行に依つて階級を打破し得べしと爲せる點論を危險とはせざるのみ次に選擧費用の增加に就て答へん此の增加は生活程度の增加にも原因すべし又タイムス紙が今春の解散を非常に論じたりとて島田氏は之れを引用せるもタイムスの所論と雖も必ずしも

## 世界の公論には非ざるべし

又官吏をして候補者を應援せしめたりと突き込まれたるが斯く詰問せる諸君は如何自ら省みる所あつて然るべし而も幷は選干涉等の事實に非ず唯單なる行爲上の應援なれば何等咎むるてを爲すべきに非ず政商の事に關しては新聞紙に如何樣なることありしや知らずと雖も新聞紙の記事に對して政府が責任を負ふとは御免を蒙りたし尼港問題に對して陸軍大臣が官報に詳報すべしとの言葉尻を捉へて論難すれど官報は政府の發表機關なり之れに詳報し諸君の一覽を煩はすに何の不可がある日英同盟問題に對しては目下兩國協商中に屬すれば發表の機に非ず財界の救濟は著々實施中にて決して等閑に附し居るに非ず物價低落の以前に某大官は株を賣つて金を儲けたりなどごまかしやかに島田君は云ひ居れども夫んな馬鹿々々しき話は常識にて考へても明かなることならずやと喝破して降壇す此の時政友會の進行係岩崎勳氏は五日定刻より本會議を開會すべしとの動議を提出し議長は之れを起立に問ひたるに政友會の全部庚申國民派大部分の賛成あり動議は多數にて成立し散會を宣す時に午後四時三十五分（東京電報）

## 本會議並に委員會日割

今議會衆議院に於ける本會議は火木土の三日委員會は月水金に開く事とし火曜日の本會議は質問後とす尤も緊要なる議事は此限りにあらざる事に決定せり（東京特電）

# 伊大革命勃發か

全國を擧げて暴動起る

伊太利にては目下過激派主義者の煽動到る所に勃發し全國を擧げて革命の巷と化しつゝあり暴動は北伊太利の諸都市及びアドリアチック沿岸の諸都市殊に激烈なり且つ各都市間の聯絡は未だ聯絡無く部分的なるも漸次擴大統一の傾向あり大革命の勃發を見る可く思惟せらる（紐育電報）

## 社會黨動議否決

伊太利代議院は假豫算を可決しグアルナより撤退すべしといふ社會黨の動議を否決したり（羅馬電報）

## 獨逸の富力と償金

スパー會議の一大難關

獨逸經濟學者ルシアン、シャセーヌ氏は獨逸の國富を統計學的に研究し獨逸の聯合國に對する賠償總額の支拂能力は年額二百億馬克なり即ち賠償額の附屬總額年額は時價二百億馬克に値すべしと爲したるも獨逸人側の調査に依れば製產は一百二十億馬克にして獨逸の內政豫算は二百二十億馬克に上り財源發見に困難し居れりと尚獨逸側は最近議會にて獨逸鐵道郵便の收入不足は百五十億馬克にならんと言へば結局講和條約中に定められたる賠償金額は一厘も取り得ざるに至らずやと危惧さる[illegible]

## 米大使日本人街訪問

[illegible]

## 青島極東脫退

[illegible]

## 新商船法

[illegible]

---

アンカレー氏は右賠償金額は條約指定の損害總額を意味し獨逸の支拂能力に依り左右さるべきものにあらずと述べ佛國首相ミルラン氏も同意見なるもスパー會議に於ける最大難關は一に賠償金問題たるべし（巴里電報）

# 大統領候補者

選擧投票結果

民主黨全國大會は政綱を可決したる後直に大統領候補者選擧投票を開始せるが其の結果左の如し

第一回 ▲二百五十四票パーマー氏 ▲二百六十六票マカーヅ氏 ▲二百三十四票コックス氏 ▲百九票スミス氏

第二回 ▲二百八十八票マカーヅ氏 ▲二百六十四票パーマー氏 ▲百五十九票コックス氏

大會は第三回投票を了して閉會し三日朝開會すべし因に投票數は三分の二の大多數即ち七百二十九票なり（桑港電報）

## 政府擁護者勝利

民主黨全國大會の否決事項

民主黨全國大會は盛んなる討議を爲したる後百五十五票對六百九十三票の大多數を以てブライアン氏の禁酒項目を政綱中に挿入することを否決し同時に三百五十六票對七百二十票の多數を以て葡萄酒麥酒に關する提案を政綱中に挿入する件をも否決せり右大會は之と同時に國際聯盟案獲得及び改正軍事教育反對に關するブライアン氏の修正條項を否決したり斯くして政府擁護者は絕對多數を制して大會を思ふが儘に支配したり（桑港電報）

## 禁酒事項不討議

民主黨政綱起草委員分科會

民主黨政綱起草委員分科會は政綱中に禁酒非禁酒項目を挿入すること若くは禁酒非事項に言及する件を討議せずとし其の起草を了りたしブライアン氏は其の決議の結果は禁酒案を大會に提出すると同時に委員會に依つて可決されたる項目中の若干に對して修正案を提出すべしと明言す（桑港電報）

## 英露協議進捗

英國下院に於て總理ボナーロー氏は對露通商問題に就き演說して曰く『英露兩國の通商協議は引續き進捗しつゝあり英國政府は英國側の條件に對する露國の確答明日を通告し勞農政府代表クラシン氏は露國に歸國し英國側の條件を勞農政府に提示しこに對する確答を齎す事となる可し』と（倫敦電報）

## 形勢益險惡

イスパハン（波斯）地方の形勢は益々險惡にしてジャンガリスは過激派に投じルシャは今や危殆にあり（テヘラン電報）

## 韃靼人赤衛軍襲擊

回教徒の小兒多數を虐殺す

デーリーテレグラフ、バツーム特電に依れば六月十五日韃靼人若干高加索のエリサベトコルに於て露國赤衛軍に對し襲擊を加へ露人側に多數の死者を生じたるが韃靼人は其後同地を引揚げたり次いで露國デアイスキー將軍はエリサベトコルを襲擊し回教徒小兒多數を虐殺せりと（倫敦電報）

## 避難民の感激

浦鹽行避難民小樽寄港

尼港より浦鹽行避難民を乘せ小樽に寄港したる第一多門丸は一日小樽を發し浦鹽に向へり避難民の總數は四百十三名にして內英人七名米人十名佛人七名あり露國避難民の大部分は全く所持品なく又浦鹽其の他にも親戚知人の頼るべきもの無く是等避難民は携行の食料品既に盡きたる爲め二十八日より米食一日四合及び鰯鮪一日二斤を支給したり又小樽にては十四名の有志者より金三百圓の食料品を寄贈せられたるが彼等は我官民の厚意に對し大に感激しつゝあり（陸軍省發表＝東京特電）

## 過激派鮮人內訌

鮮人隊はアムール州東西戰線に於て尠からざる死傷者を出したる爲め兵卒たるを厭忌し新民會長文昌範（排日鮮人の巨頭）に對つて何故に朝鮮獨立の名義の下に義軍を募集し而も夫を騙りて過激派の爲に使用するかを詰問し速かに北の軍事を中止すべき[illegible]

が勸告しつゝあり猶戰死者遺族より救濟方を願ひ出づるもの續出し幹部は當惑しつゝありと一日在黑河鮮人約三千名は同所に於て民會を設立し右に關し內證を行ひ援助方を申込みたりと日ハバロフスク方面より到着せる傷病兵約三百名中其の一割は鮮人なり（哈爾賓電報）

# 周氏內閣案憤慨

周樹模氏は三日來訪せる梁氏に對し事前に予の意見を確かめず國會に內閣案を提出せるは不都合なりと憤慨せり之に依り總統府側が靳雲鵬內閣の出現を阻止する爲め狼狽して遽に周樹模案を國會に提出せしものなるを推測するに足る可し（北京電報）

## 關稅剩餘交附强硬

温宗堯氏の頭顱關に對する關稅剩餘金交附方交涉の理由は頗る强硬なるが其の要旨は關稅剩餘金を南方に交附するは軍費に充つるが爲なり若し軍費の支拂無くば軍隊に變亂を來し外人に危險を及ぼす虞ありと云ふにあり（國際通信＝北京電報）

## 吳氏督軍任命と省長案

陸榮廷氏より吳佩孚氏を湖南督軍に任命すれば譚延闓氏の省長案も讓歩せしめ廣西軍も湖南より引揚げしめんと北京政府に打電し來れり（北京電報）

## 張中將熱河都統決定

張景惠中將は遂に熱河都統に任ぜらる可しと傳へられたるも現せず飽迄吉林督軍の東支鐵路護路司令を辭するや突如其の後を襲ひたるも該司令を辭し後任として第廿九師長梁俊暉中將の就任を見る可しと傳へられつゝあるの際張巡閱使の晉京となり張氏は晉京後表面專ら安徽直隸兩派の調停を策しつゝありと傳へらる・も裏面に於ては奉天派に於ける自己の勢力擴張に努めつゝあり張氏は忘る所無く徐總統を始め段祺瑞曹錕等を見し著々之が策を進めつゝある者の如し夫れかあらぬか最近張景惠中將は愈熱河都統に陞任す可く決定し發表は數日內閣成立の上とし總統其の他要路と交涉解決せりと而して現都統姜桂題氏は安徽將軍に轉任すべきかと（奉天電報）

## 對支外交緊張を要す

大迫尚道氏談

對支外交紛糾の端緒は種々の原因錯雜し居れども更に其の遠因に遡ぼりて探究すれば我日本も之が間接的に其の遠因を爲したりと云ふも不可なからべし彼の日清戰爭當時に於ける

## 日本の武力

は當時に比し到底勝利の見込ありとは[illegible]しく列國の夢想だにも爲さざりし處なりしが其の結果は日本の大勝に歸し東洋の分割となり終に大國の權威なきを證明するに至りたるが將來支那に對する列國の態度に變化を來し支那は頗る組み易きものと爲し英米獨佛等の租借問題となり現在の狀態に陷りたるものにて今日對支外交の難關たる萌芽を培ひたるは其遠因は我國にも其責なきにあらず然るに內國に於ける勞働問題、使用問題、政治運動に血を湧かし國民及び當局は徒らに眼前の小事のみに眩惑し

## 國家の大計

たるべき對支外交問題等には比較的冷淡なり今や我國人口は非常の增加を來しくれば列國に向つて發展せざる可からざるは當然の結果なりとす試みに我國を歐米列國と比較せんに先づ國民體力の點に於て我國は劣り富に於て劣り知識の點に於ても又優れりと云ひ難し然らば何を以てか列國に對せん唯誇るべきは千古一貫せる武士道の精神的信念に期待せざる可からざるなり然るに近來は世間滔々として個人主義我利にのみ趨り此精神の衰へ行けるを以て吾人は飽迄も此方面に向つて心膽を練らざる可からず（東京支局）

## 長春造幣局新設許可

吉長道尹蔡氏三氏は元吉林官銀號總理奉職中吉林官帖及び小洋暴落し一般住民困難の情勢に鑑み長春に造幣局を新設す可く徐吉林省長と共に北京政府に出願中のところ過日愈許可せられたるを以て敷地選定中のところ其の結果吉長鐵路總局附近に決定近く工事に着手する由なるが竣成の上は大洋及び支那銅貨等の硬貨を鑄造し之れと交換せしめ吉林官帖同小洋票を買收し漸次回收し一般省民の利益を計る可しと（長春電報）

## 外調委員任免

五日左の通り發表有たり（東京特電）

免臨時外交調查會委員 元田肇

臨時外交調查會委員被仰付 大岡育造

## 兩學校制度改正審議

陸軍幼年學校及び士官學校の制度を改正し時勢の進運に伴はしむべく秘密裡に審議中なるが各方面より探聞する所に依れば從來の幼年學校中中央幼年地方幼年の區別を廢止し單に陸軍幼年學校に改め修業年限を二箇年となすべしと（東京電報）

# 新會社現況（三）

**大東印刷** 同社の營業權を五萬圓にて買收したるも株金の拂込なし

**朝鮮計圖** 本年も目下の狀勢にては成立見込なし

**朝鮮製綿** 同社は元然株式會社と稱せしが大正九年三月十四日改制し兩社の繼ぎの際に於て八萬圓ありたり、工場は目下建築中にして六月二十一日より開業せり同社現在繭買入能力三千石位なり。本年五月三十日第二回拂込を行ひたるも約六萬圓を得たるに過ぎず他は延期せり同社今日迄の拂込金は一萬四十五六百圓の見込みなり

**大海堂** 大正九年二月二十四日設立資本金二十萬圓中十萬圓拂込なり事業は豫定通り進捗し相當益金あるものの如し

**京城石材** 財界變動の結果一時拂込みを延期せり。株數不明なり

**朝鮮製飴** 本社も財界不況の結果拂込み、拂込みなく一時中止せるが成立の見込みなし

**朝鮮圖書** 前同斷

**東亞商工** 大正九年一月十五日成立。拂込資金二十五萬圓にして苦米地氏所有家屋を二千四百六十一圓に小杉謹八氏の製材工場を八千圓に堀內商會家屋及び倉庫を五千六百三十五圓等にて購入し更に工場增設計畫中なり。開業後の狀況を見るに漸次事業を擴張しつゝありて今明年度は財界不況の影響を免る能はずと雖も相當利益を擧げたるが如し

## 臨時手當と本俸繰入可否

近數年間の戰亂財界好況時に於ける諸物價の暴騰に際し諸官署銀行會社商店にては吏員其の他一般從業員に對し戰時特別手當又は臨時手當の名目の下に手當を給し來れるがかかる名目の下に給與をなし本俸に繰込まざる所以のものは要するに物價の暴騰は比較的永續することなく結局一時的に終らんか假令物價は戰前の如く低落せざるも其低落時に於て給與規程の改定をなし得るに便宜なるが爲めなるが如し然るに既に平和となり戰時特別手當の名目は當らずとなし單に臨時手當の名目の下に給與されつゝあるが最近財界變調を來し漸く物價低落の曙光を認められざるにあらざるもまた未だ日常生活に餘裕を生ずる程度の低落にあらざるのみならず物によりては今尚騰勢を示しつゝあり然るに一方に於ては官廳側は暫く措き一般銀行會社側に於ては今後の收益に到底戰時好調の如きものなかるべく而も一面に臨時手當の如き名目を存續しも敢て差支なきも早晚本俸に繰込まるべき性質のものなるは明かなり唯物價低落の程度によりて繰込み額に加減をなすや否やの問題なるが一般銀行會社に於ては今尚ほ相當見地的に仲繼付在便宜なる臨時手當の名目を存續せんとするが如し

## 京城金融

期末預金貸出

上半期末たる六月三十日現在の京城銀行集會所組合銀行の狀況を聞くに預金は七千二百四十萬圓にして上半期末に比し三百四十萬圓の增となり貸出は九千百八十萬圓にして同じく上半期末に比し百四十萬圓の大減少を來したり內容左の如し

| | |
|---|---|
| 預金 | |
| 定期 | [illegible] |
| 當座 | [illegible] |
| 特別當座 | [illegible] |
| 合計 | [illegible] |
| 貸出 | |
| 貸付 | [illegible] |
| 當座貸越 | [illegible] |
| 割引手形 | [illegible] |
| 荷爲替手形 | [illegible] |
| 合計 | [illegible] |

即ち貸出の縮減の狀態にありし定期預金は前月上半期末同月に比し約百萬圓を增加したり

## 總督府定礎式

總督府新廳舍定礎式は來る十日新築場に於て最高官にて行はるべきが其式の次第如左

▲午前九時諸員會場參集 ▲修祓 ▲降神（奏樂） ▲獻饌 ▲祝詞 ▲玉串を獻して拜禮 ▲一同定礎地點に參進 ▲總督定礎物を定位に納む ▲工事部長定礎物の上に土を被す ▲總督定礎物を定位に[illegible] ▲一同拜禮

## 本道棉作狀況

京畿道棉作品場の去月二十二日調査に依る本年棉作況を聞くに播種は四月二十五日にして其後の氣象は概して順調なりしが五月下旬約三十分間の降雹を見たり生育狀況は五月下旬の降雹被害なりし爲め殆んど全部新植折られ其後の新樹の再生を見ず全く枯死するに至れりかくて管內作況各郡共播種の早きものにあれては五月六七日の降雨の爲め發芽良好なれども發芽期即ち同月九日十日頃播種ものは旱天持續し發芽不良なるのみならず發芽後の生育も亦不良なり偶々五月二十七日の降雹は區域大ならざるも其被害の程度は甚大にして降雹區域地方の棉圃は殆ど全滅に近く而して降雨のみの地方は棉苗の生[illegible]

## 豫算外支出金

旱害救濟其他數件

朝鮮各地に於ける騷擾事件に關し臨時取締の爲め數に增員されたる巡查は向引續き存置の必要あるを以て之が臨時取締費として廿二萬六千八百六十六圓臨時警務費として四十八萬八千四十圓教育費補足として四萬五千九十四圓は豫算外支出を要し總督府特別會計第二豫備金より支出の外監獄費として二百圓及び臨時監獄費四百五十[illegible]九萬三千三百九十圓臨時監獄費廿三萬三千九百圓監獄擴張費[illegible]五萬[illegible]備費諸費一萬三千[illegible]は第二豫備金拂切にて特別會計歲入金より支出の旨は已に勅裁を經たる旨高橋[illegible]の名を以て告示されたり

## 朝鮮春繭取引

內地製絲家の買進各地春繭の出廻期漸く多きため內地の大手筋たる片倉山十小口等は相當買ひ進み鮮銀の窓口資金も非常の放出ありたる模樣なるが朝鮮側の繭商は生絲市價軟弱のため買進まず先づ信州上一番一千三百圓見當を標準とし賣出さん模樣あり從つて昨今の商內の多くは內地製絲家との間にて地場の商人との取引は尙ほ少き由

## 綿布解合交涉

大阪意向如何

京仁綿布商組合の大阪に對する綿布取組の解合態度は稍目を三エール限り値合の切り捨て四割と決定せし事は既報の如きが右の中實宮林氏は解合交涉のため四日夜大阪に向へり同氏は大阪に於て朝鮮に關係を有する綿布商は京仁綿布商を代表し要望を爲し京仁綿布商は右解合交涉に就き約二十店なれども內十店は賣方に立てるため解合交涉は異議なかるべく唯賣方の十店が問題なるが其後依つて大阪方の意向判明するまで形勢觀望の儘經過すべしと

## 繩叺製造狀況

大正七年十一月より大正八年十月迄滿一ケ年間朝鮮に於ける繩叺及び莚の製造狀況を調査するに改良叺一千六百六十三萬九千百八枚改良莚百四十萬八千九百六十四枚在來莚百八十萬千九十一枚、繩三千二百八十七萬八千四百四十七貫にして前年の製造高に比するに改良叺に於て二割三分七厘增し六ケ年に於ける增加歩合に比較するに大正八年度に於ては原料昂騰し加工費騰の場合に少きと且中部以北は稻作の旱害の爲め原料藁に乏しかりしに依り其の成績良好ならざりしも今年製造高を道別に表示すれば左の如し

| 道名 | 改良叺 | 繩 |
|---|---|---|
| 京畿 | [illegible] | [illegible] |
| 忠北 | [illegible] | [illegible] |
| 忠南 | [illegible] | [illegible] |
| 全北 | [illegible] | [illegible] |
| 全南 | [illegible] | [illegible] |
| 慶北 | [illegible] | [illegible] |
| 慶南 | [illegible] | [illegible] |
| 黃海 | [illegible] | [illegible] |
| 平南 | [illegible] | [illegible] |
| 平北 | [illegible] | [illegible] |
| 江原 | [illegible] | [illegible] |
| 咸南 | [illegible] | [illegible] |
| 咸北 | [illegible] | [illegible] |
| 合計 | 一六、六三九、一〇八 | [illegible] |

## 棉作被害對策

五月下旬の降雹による京畿道管內棉圃被害の善後策として陸地棉種子貯藏者は全部時直に其被害輕微なるものは追播をなし甚しきものは大豆、粟を以て補植をなし現在管內棉栽培戶數は六萬四千百六十六戶にして播種反別及び發芽反別共に三萬五千五百三十三反にて金浦郡利川郡楊平郡始興郡を除き發芽の狀況概して良好なり

## 建株と手數料

京株許可申請

京城株式現物取引市場は來る八日より開場の事に略決定し居れるが同市場上場の株式銘柄並に手數料は市場重役會にて左の如く決定一兩日前京城府廳を經て總督府の許可を申請したり內容は左の如きものなりと聞く

### 建株銘柄

▲鐵道株 南滿鐵道、中央鐵道、各新株

▲銀行株 朝鮮銀行、殖產銀行、貯蓄銀行、商業銀行、漢城銀行、韓一銀行

▲電氣株 京城電氣、朝鮮電興、朝鮮瓦斯電氣

▲工業株 東亞煙草、滿蒙毛織、東洋拓殖、朝鮮紡織、朝鮮製紙、南滿製糖、朝鮮製氷、滿洲製粉、東省實業

▲土地株その他 朝鮮土地、滿洲取引所株、安東倉庫株

▲取引株 京城現物株、仁川取引所株

尙ほ賣買手數料及び仲買人の口錢額は左の如し

| 一株單位 | 手數料 | 仲買人口錢 |
|---|---|---|
| 二十五圓まで | 七錢 | 一八錢 |
| 五十圓まで | 一〇、〇 | 二五、〇 |
| 百圓まで | 一三、〇 | 三二、〇 |
| 百五十圓まで | 一六、〇 | 三九、〇 |
| 二百圓まで | 二〇、〇 | 五六、〇 |
| 二百五十圓迄 | 三〇、〇 | 六〇、〇 |
| 三百圓まで | 三五、〇 | 七五、〇 |

三百圓以上は五十圓を加ふる毎に手數料は二錢口錢は四錢を加ふ

## 殖銀新理事

人選觀測

殖產銀行にては八月の株主總會にて理事一名增員の計畫なりしに這回有賀理事の頭取昇任と共に同氏の補缺をなす必要あり結局理事二名の選擧を行ふべしその如何なる人物が選に入るかは未定なれども某筋の觀測を聞くに一名は現同行囑託石井光雄氏は系の推薦により理事たるべく一名は資金の調達に卓越の手腕ある向きの人物なり更に他の一人は同行勸業金融課長森悟一氏庶務課長今井武人兩氏候補者として數へられ居れり今井氏は學歷に於て森氏よりも先輩にて中村理事と同期なれど[illegible]

## 實銀開業切迫

朝鮮實業銀行にては過般總督府に開業許可の申請中にて許可の指令に接し次第營業を開始すべきが多分十日よりとなるもの如く遲くも十五日を過ぎざるべしと向ほ京城銀行よりの引繼ぎは開業後之れを行ふべし

**分課制** 實業銀行の職制は數日前の重役會議にて決定を見たるが分課は營業庶務調査の三に別ち支配人は業分之れを統べ豐田專務支配人を兼ぬべく又淺尾取締役は專務の補任として行內全部の業務に參與すべくその平素の勤務は[illegible]

## 仁川期米昂騰

仁川期米は引續く淫雨にて全鮮植附も漸く樂觀せらるゝに至り米界にては一の軟材料と目すべきに拘らず大阪期米の高報を入れ五日前場の仁川期米は寄附三十一圓七十錢高値二圓九十錢安値一圓六十錢止め二圓四十二錢と強硬を辿り近來稀なる高値を現はしたるが正米商品筋のため小高きに配たり月先大阪次第にては更に一吹きあらんかと云ふ

## 米國軍艦設宴

**晚餐會** アルバニー艦にては四日午後七時より艦上に於いて晚餐會開催せるが青木政務部長、諸藤海軍中佐、福島大尉、今村通譯官、吉和仁川府尹、米國總領事、副領事等出席せり

**レセプション** 米艦アルバニー號は六日午後五時よりレセプションを艦上にて催し日本官民有志多數の出席する由

**拔錨期** 仁川碇泊中の米艦アルバニー號は七日午前八時拔錨出發の豫定なりと

## 定例局部長會議

總督府にては六日定例局部長會議を開く筈なるも都合により五日午前九時より第一會議室に於て開催したるが尙平安南道知事並に總督府各課長も列席せり

## 棉花打合會

全鮮棉花打合會は五日午前九時より總督府殖產局長室に於て開催各道技手並に棉作主任會合棉花販賣に關する打合せを爲し午後四時散會したるが六日も續行すべし

## 米國記念祭

米國總領事館に於ては五日午前より同館に於いて同國記念祭を行ひたり

## 林營主任會議

各道營林署長並に營林廠林務主任會議は五日午前十時より總督府第二會議室に於いて開催されたり

## 仁川商議賦課率認可

仁川商業會議所賦課金徵收率は去る三月三十一日附にて總督府の認可を得たる如く仁川府稅營業稅二萬八千九百二圓に對する百分の四十を賦課し一萬一千五百六十圓を計上せるが其後仁川府營業稅は九萬八千五百八十圓に增加せるを以て賦課金率を百分の十四に低下すと共に賦課金變更認可の申請をなしたり

○淨法寺師團長檢閱 第廿師團長淨法寺中將は五日より約二週間の豫定を以て朝鮮憲兵隊に關すべく五日朝十時伊木高級副官、橋副官、早川副官其他部長等を隨へ西鮮地方に向へり

○京仁間乘車割引 京管局にては例年の通り來る十一日より九月十日迄仁川海水浴客の利便を圖り京城、仁川間往復十圓の五割引回數券の發賣をなす由なるが本年は更に龍山驛に於ても乘降せしむることゝなしたりと因に其賃金は二等十一圓三等六圓なりと

## 人事消息

▲中西滿鐵副社長 資金調達打合せの爲め四日大連發臨馬丸にて東上（大連特電）

▲飯島全北技師 四日夜入城浦尾ホテルへ

▲井上咸北第一部長 同上

▲賀田直治氏（西鮮殖產鐵道專務） 四日夜歸城

▲上田務氏（滿洲日々主筆） 東上の途次五日朝入城浦尾ホテルへ

▲加藤富次郎氏（京城高等普通學校長） 五日午前九時半南大門發列車にて著任

▲吉澤師團副官 徵慕の爲め引續き[illegible]

▲遠藤鍋吉氏（滿鐵技術部次長） 家族同伴五日朝赴任の途來城

▲山田弘倫博士（軍醫部長） [illegible]

▲久保要藏氏（京管局長） [illegible]

▲大庭公氏（滿鐵運輸次長） 五日朝歸城

▲陶彬氏（延吉道尹） 赴任の途五日朝京城發列車にて元山へ

▲久芳直介氏（元總督府事務官） 五日朝釜山上陸十一時發列車にて北行（下山特電）

## 寸塵

近來英米兩國の關係は著しく變化して來たやうだ▲兩國民の感情が漸次に冒瀆しつゝあることは爭はれぬ▲兩雄並び立たずとか云ふ諺が事實であるとすれば兩國の關係は圓滑に行かぬであらう▲兩國財界の地位は今度の戰爭で全く顚倒して了つた▲世界金融の中心地は紐育へ移つたのである▲[illegible]海運に於ても英米兩國の競爭は激烈を極めて居る▲米國の計劃は英國の策略は[illegible]▲兩國とも戰後海運の雄たらんとして活躍を試みつゝある▲世界の覇王たらんとしてその意氣や壯なりと云ふべし▲兩國が世界の巨船を片つから自己の所有とする時が近いと云へぬ

赤衛發生　三十日滿鐵北[illegible]ものにて分所の結果[illegible]

新聞計畫　四平街に於て[illegible]入しく式會堂たりし泉水[illegible]莊宏なる家屋を建築し八月中[illegible]落成する筈なりと云ふ

慰靈會　尼港に於ける[illegible]八月五日午後八時[illegible]に於て講演を試みる由

# 尼港事件顛末（上）

＝陸軍省發表＝

四日陸軍省にては「尼港虐殺事件の顛末」と題し左の如く發表せり（東京電話）

本事件前後の狀況は當時日本側の通信杜絶したるのみならず關係者悉く殉難し其の眞相を詳かにするを得ず僅に我殘存者の日誌記錄居留民の言其の他に依り斷片的に狀況の一端を知るに過ぎざるを以て其の正鵠を期し難きも取敢へず前記の材料を基礎とし經過の概要を敍述すべし

大正七年西伯利派兵以來尼港には大なる變動なかりしが八九年の交西伯利各地に過激派擡頭し來れるに及び九年一月中旬以來尼港に於ては遂にシムイラス要塞を占領するに至れり二月五日我海軍無線電信所及同所附近の

## 陸軍警備隊の一部は

過激派軍の砲擊を受け電信室を破壞され通信不可能に陷れるに依り七日尼港守備隊の主力と合して爾來海軍無線電信隊を以て專ら領事館の直接護衞に任ぜり二月二十四日午前六時我守備隊は過激派軍指揮官の通牒に接したるが其の要旨に曰く「今後徒らに犧牲を拂はんことを避くる爲め協商を開始したき希望なり仍つて二月二十四日午後六時迄に日本軍の使者を過激派軍本部に派遣せられたし」と仍つて我守備隊長は[illegible]二月二十三日正午對過激派軍の態度に關する師團長の訓電に基き委員を過激派軍に派遣し相互協議の結果二月二十八日午後五時を以て協定成立せり該協定事項は未だ其の正文を發見し得ざりしも多數避難民を調査して得たる所に依れば其の要領概ね左の如し

一、日本軍及赤衞軍より各步哨を配置し警戒に任じ尼港の安寧秩序を保持すること

二、赤衞軍は裁判なくして一般市民に對して銃殺を行はざること

三、赤衞軍は一般市民及自衞軍を捕縛し又は虐殺を行はざること

## 二月二十九日過激軍

入市するや右協定條件を無視して露國尼港守備隊將校官吏富豪等五百名を捕へて獄に投じ所在虐殺を行ひ日を經るに從ひ狂暴益々甚しく投獄虐殺相亞ぎ支那人約一千朝鮮人約五百を集めて守備隊を編成し以て其の勢力を張り市街を横行するに至れり其の間過激派軍は革命記念日を期し日本軍繳殺の企圖を有すとの風說專らなりしが三月十一日午後過激派軍參謀長マウミフは守備隊本部に來り日本軍全部の武裝解除を要求し若し之に應ぜざれば武力に訴ふべし其の回答を十二日正午迄になすべき旨を述べて立去れり爰に於て我守備隊長石川少佐は最早戰鬪の避くべからざるを察し西川三宅兩海軍少佐及石田領事と協議の結果宣戰布告を宣言する時は兵數の關係上甚だ危險に陷り

## 我居留民の安全をも

保障し難きに至るを慮り自衞上斷然十二日午前二時を期し過激派守備隊本部を攻擊するに決し直に之を我居留民に傳ふると共に左の部署を定めたり

一、水上大尉の指揮する第十二中隊（一小隊を缺く）は機關銃二を以て過激派軍本部を攻擊す

二、後藤大尉の指揮する第十一中隊（一小隊を缺く）は機關銃一を以て支那街方面より西浦に向ひ敵を掃蕩し一部を以て軍用交換所を攻擊す

三、石川少佐は自ら六十名及機關銃一を率ゐて守備隊となり水上渡邊と協力して敵の本部附近の敵を攻擊す

四、海軍無線電信隊は一部を以て實業學校の敵營を奪取し主力を以て敵營附近の敵を攻擊す

五、第十二中隊の一小隊及傷病兵は兵營の守備に任ず

而して十二日午前十一時三十分を以て行動を起したるが水上大尉

## 石川大尉は本部及び

其の西方約七千米突の市民倶樂部の敵を包圍し激戰せり敵將トリヤデーチンは負傷し爆傷ニナと共に僅に身を以て免る我軍の戰況極めて有利に發展せる[illegible]クンシト方面に走れり副統領ヤグダーは我攻擊の爲に[illegible]し部下を督勵して應戰に努むると共に各所に散在せる過激派軍を呼合し又パルチザン第一聯隊長アムルー軍以下の兵力を集結して我攻擊を阻止し直に他の一部は我宿舍に迫る形勢逐次不利となりたり斯くて時の移るに從ひ敵は市街より續々増加し來る家屋内より猛烈なる射擊を加へつゝ逐次家屋より家屋に移りて我に迫ろに及び我兵は悉く敵の占領する所となり我兵は勇敢なる突擊を敢行したるも周圍の家屋は悉く敵の占據する所となり我兵は忽ち死傷續出し二時三十分に至り守備隊長石川少佐は

## 重傷を負ひて戰死し

[illegible]通信[illegible]に通信員若干工兵上等兵等相踵いで戰死す而も戰況不利に陷り大明と共に苦闘惡鬪を續け將校以下其の大部分は壯烈なる戰死を遂げたり其の間過半は負傷せるも屈せず兵卒僅に三名を率ゐ日沒を待つて陣地に突擊しむ時三十分大隊本部に歸還す水上隊は石川隊と共に惡戰苦鬪し前記の通り家屋に據れる敵の猛射に依り[illegible]傷を蒙り遂に石川隊と離散せるより後藤隊は此の連絡に努めたるも敵の抵抗益甚しく目的を遂行することは能はず加之敵の兵力は刻々增加し既に三分の二の兵力を失ひ而も友軍の狀況全く不明となりしを以て家屋を利用し之に倚りて猛烈なる敵の攻擊及狙擊を浴びつゝ奮鬪苦戰を續けて日沒に至りしが此の時他方面の銃聲全く熄み我を包圍せる敵の

## 銃聲爆音を聞くのみ

となれる爰に於て中隊長水上大尉は兵營に歸りて事を圖らんと欲し十三日拂曉殘兵二十餘名及機關銃一を提げ市内各地の家屋よりする敵の妨害を排除して前進し水上大尉以下十數名の死傷者を出すに至れり河本大尉は殘兵十數名及機關銃一を率ゐて敵陣を突破して兵營に歸還せり後藤大尉は支那街方面の西方に向ひて前進中主力方面に於て盛んなる銃砲の聲を聞きしが間もなく敵は消滅し爰に於て兵營に向ひ砲擊を開始せるを以て直に之に應戰し家屋より熾烈なる市街戰を惹起し遂に敵を突破して我兵營の一部を以て軍用交換所を占領し中隊の主力は依然西方に進す而も砲煙雨下し冊ふるに家屋内より敵の投下する手榴彈の爲め殆ど本中尉以下負傷者相踵ぎ漸次苦戰の狀況となり

## 棉花自由販賣制要望

### 期成會組織

全鮮四道は棉花の特産地として鮮に冠たるものあるも從來其の販賣制度に於て遺憾の點少からず早晩何等かの改正ある可き筈なるが本年度に於ても當局は依然共同販賣制を改めざるより

### 光州商工會

先づ自由販賣を唱へて木浦榮山浦兩地と棉花商ご策應し制度の變改を期すべく努めつゝあり而して木浦商議所[illegible]棉花商中の巨頭榮山浦杉本恒五郎、河野要三郎、松前吉之助、大塚市郎、坂本由藏、木浦林[illegible]、澁之丞、森酒井、渡邊及び光州魚谷與藏、松井興三郎、前田定泰氏等は七月一日

### 道廳を訪問

し縷々意見の開陳を爲し其の結果として日更に之等諸氏は東雲旅館に會合し榮山浦之が中心となりて全南實業聯合會決議の趣旨を貫徹すべく同地に棉花共同販賣制撤廢要望の爲自由販賣期成會を組織する事となりしが本會は當局の說に因る自由販賣上の缺點矯救を目的とし專ら

### 其の調査に

從ひ共同販賣制撤廢後に於ても何等之に依る弊害なからしめんとするものなるが棉業者とも一兩日に會見し充分なる協調を遂ぐべし

後藤大尉以下又奮戰

して主力方面に策應したるが敵は其の兵力を附加し我を包圍するに至り天明と共に形勢益非にして離散苦鬪其の極に達す後藤大尉は部下を激勵し一擊に次ぐに突擊を以てし遂に一條の血路を開き市中棉片側附近に達せるも後藤大尉以下將校特務曹長皆斃れ僅かに三十名に足らず而も新に他方面の砲彈者[illegible]に同隊附近に飛來し忽ち三十數名を殺傷するに及び我兵奮鬪勇敢なる突擊を試みたるも前後より猛射を受け遺憾乍ら全兵は悉く壯烈なる戰死を遂げたり

## 滿鐵定時總會議事錄（六）

（於東京丸の内銀行集會所）

是に於て要するに、大正八年度は非常なる多收……多收に依つて相當成績が上げ得たが、大正九年度は或は數量に於て仮りに加はるにしても會社の定めて居ます色々の運賃、石炭代金と云ふものが略ぼ適當な程度に定められて居るから、物價の下落に依つて經費が節減する事が出來れば大正八年度に比較して遜色なき結果を生ずるかと考へる。是で大體營業成績及事業投資に就ての報告を了つたのであります。尚ほ御質問でもありますればお答へする事にします。

### △十二番

議長一寸伺ひます、今の御說明に依つて何か貸借對照表に就て只今の御說明に依つて何ひますか……

### △野村社長

貸借對照表には未だ移つて居ません。

### △十三番

夫れでは唯今の御說明に依つてお伺ひしたいのですが、唯今御說明になりました事を申されたかどうか、此の制度は誠に結構な御制度の様に思ひますが、一つのお話では十日間經てば大連埠頭で會社の倉庫に入れて、其の倉庫内に在る品物を渡すと云ふ此の證券に依つて品物が盜難にあつたり、或は火災に罹つたり、或は喪失したり……何うなつた時は誰が其の責任を負ふ事になるのですか、此點に就て御說明を願ひたい、それから只今の御說明に依ると收益が大きいのでありまして、本年度は二百萬圓からの純益がありまして、此の四間鐵道の方で七百萬と云ふ利得をしたものが、然るに之を傷付けた、相當ある程度の損失を生じたのですか、然るに只今の御說明では此の方は十萬圓から收入の減少をすると云ふ事が、是が先刻の[illegible]

### △松本理事

唯今の財産保管の火災に對する火災保險は是は火災保險會社と折衝し其の保險の困難を感じたのでありますが、幸ひに火災保險の契約を結んだ次第で、會社の責めになる場合は夫れは總ての保管貨物は倉庫の大なる開原なり又は大連なり總ての者が共有と云ふ事になつて、到底一皆ながら夫れを負擔すると云ふ事になるので、相當に分擔しなければならぬと云ふ事は無い。誠に組合保險は當然から給う云ふ制度になつて居る。夫れから第二の物價が何の位か今現に下つて居るかと云ふ事は是は一寸至難しい事で何とも申上げ兼ねまするが、銀貨は一時最高に達した時は二百六十圓……唯今は目出度見當に下つて居ると考へて居ります。殆んど中分に近い様な下落であります。然し是等は物價も確かに最高の時から比べると下つて居るに違ひないが、何の位か正確な事は存じませんが……又今後に於て銀價物價が何うなるかと云ふ事は豫定が付かない状態に於て大正八年よりは下らうと思ふ……下るであらうと見て良からうとお話をした……莫然たる根據に於てお話をした……

### △十三番

若し組合保管に於て荷物を證券で以て出した上は其の責任を負はない、殘つて居る荷物は相當責任を負ふと云ふ事になりますか、然うすると何日までも荷物を殘して居る者が非常に不利益と思ふ……

### △松本理事

當然でございまして、荷物を長く置けば其間に危險が澤山ある事は當然でございます、其當時現存して居つた總ての荷物が受けるのでありまして、長くなれば……僅なりとも早く貨つて仕舞へば良いが食はずに居ると鼠が食ふ事になる、長くなると危險が多くなる事は當然であります。

### △十三番

また何ひしたい事がありますか、これは貸借對照表に這入つて申します。

### △四十三番

議長四十三番唯今の理事の說明に依ると何時も引續いて損失があるやうに言はれるのですが、今後は何の位ゐになつたら損失がなくなるのですか（東京支局）

## 鮮人内地視察團より

第五信（續）　江原道廳主催

六月二十四日　晴　夜中京都大阪、神戸な經由し山陽の風光を賞しつゝ正午宮島着、小舟蒸汽船にて直に嚴島着。宮島より廣島縣廳佐伯郡書記の東道せらるゝあり嚴島神社に參拜、紅葉谷公園等觀て見物し宮崎旅館に晝食後、遊覽船に乘り書物土産物の買入に着手し五時歸館、到着廣島の撮影を爲し且つ晚景物に充滿せしトランク今は包なき迄に土産物を購入し爲に荷厄介の旅行を以てしての經驗に過ぎざる三つの手荷物と相成候千疊閣に記念を遺すものあり─旅行者の特徵を表す者も爰にあり─劇場に見物する者もあり─市中を散策するものあり─旅館に夜を語るものあり─一夜を吾等は愉快に過ごさむと努め候、日本三景の一たる嚴島名賀共に完備せるものと三嘆禁ぜざるもの有之候

六月二十五日　晴　午前九時過嚴島發同三十分宮島乘車行々觀光談に花を咲かし七時下關着、博愛丸に便乘し門司の夜景を後に二千六百噸の本船は速航せり彼靜にして風無く航海は絕好日和なり往航風波なく歸航亦斯の如し吾等は眞に海神の寵兒と相見え候此の海あるか爲に内鮮の連絡は世々均しく不便なりしも今は却て易々たり鮮内間の旅行よりも易々たりと在候、玄海を過ぐる頃夜更けて甲板上に人影寂寞吾等も夢中の人と相成候

六月二十六日　晴　前五時頃朝鮮の釜山、鐵の如く相見え候六時過山港外に碇泊せり、然るに内地各驛にて見たる虎疫發生せる爲め檢疫を行ふことゝなり十二時間停船候、係官の檢疫は今後も斯の如く、十二時に上陸驛に至り午後七時發の列車にて出發、南大門にて[illegible]す。

## 演藝案内

### 喜樂館

本町一丁目　電話七七二番　新派悲劇（新）櫻の家　全五卷

### 大正館

櫻井町　電話八七三　日本活動寫眞會社代理店

千代田の白狐

### 浪花館

明治町　電話一六〇番

### 黃金館

黃金町　電話一六三七

セキズイ　脊髓病者の福音　▲▲▲愈々新發見さる完成せる新療法　東京市神田區錦町三ノ十八　太平堂製藥所

ちんぞう炎　天禧堂


# 中將湯商標模樣圖案懸賞當選發表

### 成績總評

總計二千餘の應募數は、當店の期待を遙に越えて居りながら、その成績は恐ろしく反對なものでありました。兒童の描いた繪にも劣るものが山積んで居つた中に圖案らしいものは數へるばかりでございます。それも姫なども、何れも皆美しいとは言へません。要するに今回の成績は甚しい失望でありました。（入選圖案の批評は個々に附して置きました。）氏名の入賞者は選外共至急住所氏名を本舖懸賞係へ御通知下さい。

### 二等當選（土屋廣太郎）

（評）模樣は式くしい新樣の全然な商標だ、顏を輪にし…

### 三等當選（江崎修二）

（評）この圖案の當選者が好いものです…

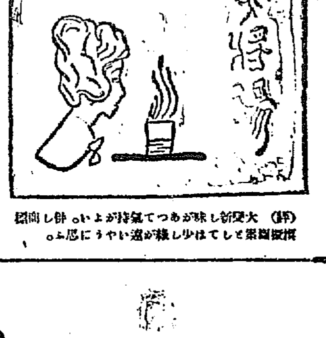
### 三等當選（竹内青鳳）

（評）構圖にも技巧にも何の新しいところはないか…

### 三等當選（イヘゴミズイ）

（評）明朗に醇いていはあるが技巧の貧に幼稚な…

### 三等當選（谷喜久男）



（評）大變新味しがあつて氣持がよい。併し商標圖案としては少し樣が違ひやうに思ふ。

### 三等當選（深川照男）

（評）新しい圖案の用ひ方で白と黑が明快に出て…

### 三等當選（内見ミノル）

（評）非常に古い繪の上に…

### ＝入賞者＝

二等　（賞金五拾圓贈呈）　一人
東京市下谷區金杉下町一二五河野方　土屋廣太郎

三等　（賞金拾圓宛贈呈）　六人
横濱市西戸部町五二一　深川照男
大阪市南區鰻谷[illegible]二三　イヘゴミズイ
東京市銀座尾張町二ノ六（日本ダイヤモンド株式會社）　谷喜久男
鳥取縣岩美郡面影村今在家　江崎修二
大阪市カジヤ町六〇不二圖案部内　竹内青鳳
　内見ミノル

選外佳作　（賞金參圓宛贈呈）　十九人
湊安、京都○西村八穗、三重○丹羽貞太郎、大阪○どほろ、鳥取○夜雁坊、八王子○元島宪三、山口○弓田行、下谷○若葉、札幌○白藤子、佳所不明○富永清、札幌○壺田悠三、大阪○小笠原長五郎、佐世保○廣子、廣島○スギヤマ、大阪○仲村金藏、埼玉○名木山けん一、東京○金子美津江、横濱○シゲ坊、前橋○内藤三郎、大森○

中將湯・童丸　本舖
東京市日本橋區通四丁目（振替東京六〇八番）
大阪市堺筋大寶寺町（振替大阪四五六番）
津村順天堂

世界の婦人藥王　中將湯　は貴重なる靈藥なり



大阪商船汽船出帆　仁川出帆
伊川木浦大阪行　天智丸　七月七日後四時出帆
△信濃川丸　七月七日後四時出帆
△大連行　宗像丸　七月　日後四時
元山出帆
西湖津、新浦、城津、清津行　安平丸　七月　日後九時出帆
釜山、門司、宇品、神戸、大阪行　安平丸　七月九日後十二時
上海基隆打狗行　湖北丸　七月　日
基隆丸　七月八日正午
大連出帆
内地各港出帆主要航路
歐洲行一年四回、北米行毎月四回、南米行一年四回、濠洲行毎月一回、南洋行毎月一回
▼御注意◎御乘船客本船出帆約一時間前に御乘船被下度候
▲印一等客御斷△印特別客御斷
大阪商船株式會社仁川支店　電話二二番、二一〇番、五五〇番

日本郵船汽船仁川出帆
大連天津芝罘行　高砂丸　七月　日正午出帆
濟州丸　七月三十日正午出帆
竹島丸　六月　日正午出帆

尼崎汽船仁川出帆
群山、木浦、下關、神戸、大阪行　大湖丸　七月　日後四時
有[illegible]丸　七月　日後四時
赤城丸　七月　日後四時
仁川海岸町　電話二二九番

互光商會汽船仁川出帆
第三、第一[illegible]丸　元山、西湖津、新浦、城津、清津行
釜山、門司、宇品、神戸、大阪行

共同汽船仁川出帆
鎭南浦大連行　第二共同丸　七月　日
第十一丸　七月七日正午

朝鮮郵船定期
元山出帆取扱店吉田運輸會社
清津丸　七月　日
平安丸　七月　日
釜山出帆（取扱店大池廻漕部）
仁川出帆（取扱店仁川廻漕部）
朝鮮郵船株式會社　電話二一三一番、二一三三番

# 問題の大本教

## を研究に學者が出掛る 此の夏休を利用して

近時大本教の評判が高くなり、木伊乃採りが木伊乃になつたこいふ噂がかなりに廣がつた、處へ當て嵌るかも知れない、日本では科學が一般に行き渡つてゐない所へ哲學でこの夏期

**休暇を** 利用して、態々正體見究めに行く學者連が頗る多い、聞く處に據れば近く東大の文學部から、勿論非公式ではあるが、社會學、心理學、宗教學、史學など各方面の助手、副手、大學院の學生某々氏等

**歸國の** 途次やら、半分旅行の目的やらで綾部へ研究に行くさうである、併し大槪の人は大本教の本質には尊敬を持つてゐない僧で寧ろ社會心理的に調べる積りらしい、矢張り歸國の途次調べに行くと言つてる民族

**心理學** の東大助教授桑田芳藏氏は語る『大本教の本質に就てはまだ調べてないから責任を持つて今言ふ事は出來ないが、あゝいふものゝ流行はあまり西洋に無いと思ふ、強て言へばアメリカン、サイエンスに

**宗教の** 力が堕ちて行くため、何處かで精神的の満足を得なければならない、それで大仕掛の迷信が流行るのであらう日本の今の思想が混亂してゐる爲め摸倣で擴がるので、唯國民性とまでは言へない、唯信い人が信じるから他の人も信者に成ると言ふ樣なものではなからうか、軍人が多いのは

**頭腦が** シムプルで死といふ事が絶ず念頭に在る故であらう、靈的要求即ち宗教的信仰の現はれ方が變態に行つたので昔から纏いて居る迷信の遺物である普通の宗教なら發達するがあゝいふものには發達がない、唯形を變へて現はれて來るこいふだけだ性名判斷など

**同じ類** に入るべきもので、唯衆純に迷信と言ひ切ることは出來まいと思ふ何れ研究して來てから更めて責任ある意見を發表しよう』

# 排日の反對運動

## 桑港を中心として 各敎會牧師が親日宣傳 排日案の撤回を迫る

米國加州に於ける排日運動が逐日熾なるに對し滯在桑港基督敎沿岸四部の各敎會の牧師及び信徒奮起し桑港市內各敎會にも該宣傳書を送つて來ると同時に同本部では尙八方に飛檄して華々しく反排日運動を開始して居たが最近に至り太平洋沿岸各敎會の牧師及び信徒も又猛烈奮起して排日運動に反抗しは聯合して

**大々的親日** の宣傳を爲し飽迄其目的を達成すべく一齊に參加し

**桑港の本部** に太平洋沿岸基督敎傳道米人委員大會を開催して將に中央議會に提出されんとして居る排日議案撤回を主張する事を議決したが之が運動方法としては取り敢ず排日議案は公平なるや排日議案は米國國是と一致せるや、排日議案は非基督敎的なりやなど標記せる小雜誌を刊行し有らゆる

**知名の士に** 配布したる由にて其結果リビングストンに建てられありたる『日人入る可からず』との制札は全部撤廢され又北部加州婦人倶樂部のサクラメントに於て舉行されたる排日決議案提出委員會の決議も最初は『將來日本人の加州へ侵入するを防ぐ爲め**土地の所有**及小作を中止』せんとの事であつたが結局議決案中最も過激の意味を含まれた二箇條だけは修正して通過する事となつた

# 公設質屋

## 開業期は八月末か

久しき間の懸案たりし京城府經營の公設質屋問題は一時規則に抵觸するところあり實行困難なりと傳へられたるも此頃更に新生面を發見し爾來着々進捗しつゝありしが二日愈々具體的決定を告け近日協議員會を召集し諮問の上上司に認可申請を爲す豫定なりと若し本豫定の如く進捗せば開業期は八月末か或は九月に劃さるべし

# 在米同胞から八萬圓

## 女子青年會に突然の寄附

在米同胞から八萬圓除の寄附金を米國青年會の手を經て、牛込田町の日本女子青年會本部に、送金して來ました。

**突然** 之について本部委員長深井花子女史は曰く『餘り突然なので殊にこ感謝こ一緒になつてゐます在米同胞が紐育にある米國青年會に招かれて御飯があつた折日本青年會の近頃の活動振を話して大阪の女工達の爲めに寄宿舍を建る事や

**內地て** 住宅不足で困やんでゐる事等が話されるこ常に米國の方が同情して、今年の一月頃からこつそりこ募集に盡力されてゐたこ云ふのでした。そして發起人こしては紐育實業家新井氏夫人田鶴子氏や千坂夫人ドラ嬢等がなられて、米に

**協同して** やられたさうで、最初は五萬圓の豫定だつたのが、たまく八萬圓となつて了つたさうです。私共はこれを有用に使ふこことこれから考へ中です』

# 戲藥類の密賣買

インド等の麻藥密賣に就き嚴探中の所二日府下官町名安東方番通りし妻カネ(二)賣藥德司(二)等を取押へ目下嚴重に取調中 [illegible]

# 悲觀して縊死

兵庫縣武庫郡御影町に住む [illegible] 院治療中なりしが病勢思はしからず何時全快するや見込みなきを悲觀し縊死を遂げ居たるを [illegible]

# 線路崩壞

二日夜來の豪雨の爲大新金泉間に於て線路約八十間崩壞したるも [illegible]

冷サーカス 團鷲馬術

# パルチザンの魔手に脅かさる北樺太

## 居住邦人は約二萬人 漁場には邦艦が警戒

[illegible] 七百餘人が孤立無援の危險に瀕し窮泊に陥れてから、對岸尼港のパルチザンの魔手に脅威さる報らせ、北樺太まで侵入して來た、居留民の手は何時何處で邦人を脅かさぬとも測られぬ、同地方在留邦人の狀況に就き農商務省水産局員は語る

**增加して** 居るが、同地方在留

**日露戰爭** 後日露協約の結果兩國人がオホーツク海方面で平等に漁業權が認められてから日本人は漸々に發展して今では沿海州、サガレン州、カムチャツカ州の沿岸に二萬餘人散在して居る此中で同地方四百の漁區中三百二三十區は

**邦人の手** で經營の漁業に從事して居る內地人は約一萬四千人露國人に傭はれて居る邦人がざつこ六千人位はあるだらう是等の在留者は露領漁業組合こいふ自治的の機關を設けて各人の

**利益保護** こ事業の經營の發達を圖つて居るが、生命財產の保護機關である警察や軍艦などゝいふ者は全く置いてないから日本では農商務省こ外務省が全

# 尼港殉難の勇士（上）

## 佐藤秀雄君を憶ふ

憲兵隊司令部 勝野正和

劫罰の思想は混沌として心あるものをして深憂を禁ぜざらしむる現今の社會でも、いざ事あるときは立ちどころに舉國一致の實を示すところに吾が大和民族の強味がある。ニコラエフスクの白雪に深紅の血を流したる同胞の犠牲を哭すると同時に、私は [illegible] の身も魂も戒る

**氣高い** 洗禮に顯然犧牲を正しうしたのである。吾が親愛なる佐藤秀雄君は宮城縣の人であるを、仙臺の步兵第 [illegible] 卒へて朝鮮江原道に [illegible] 命して居つた。其の頃私も同地に一年間君と起居を共にした當時の

**逸話を** もして幾分の英靈を慰めてやり度い爲にかくは禿筆を走らしたのです今でも江原道は猛獸が橫行する、大正八年の一月の頃一匹の大熊が邑內に現はれた。それは雌熊を射ち殺られて半狂亂となつた云はば氣の毒な

**雄熊で** あゝました此の熊に敵かれて負傷した人は兩の手指を屈する程にも上りました。就中は邑內の四辻の曲り角で此の熊に出會頭をどやされて來た人は春季の種痘といふので幼兒を抱いて病院に行くところを此の怪物に出くわして思はず幼兒を頭にて逃ふた

**刹那** 熊に頭を引搔かれて頭の皮は髪の毛諸共まくれてしまつた、幸ひ此の方は公醫さんに縫つて貰つて命を拾つた。そこで憲兵分隊では熊退治と云ふ事になり、手分けをして退治に出懸けたが、いざさがすとなると容易くは見つからぬ。

**捜査の** 一隊は雪の道に疲れて、とある岩影に休息することゝなつた。そして何氣なく後の岩を振返ると、思ひきや、件の大熊が惡騷して飛かゝつて來たのです。佐藤君は、すかさず腰のピストルを抜き出した時分には、猛の樣な口を開けた怪物は立ち上がつて居つた。其

**口の中** にまんまと彈丸を打ち込んで、狭い田舍に功名の花を咲かした、當の本人が我が親愛する佐藤君だつた。或朝、七時頃であつた私がまだ床の中に居た時佐藤君の聲がした當時そこの分隊長であつた私に『分隊長殿！鮎岩に猪が出たさうですが射つて來ても宜いですか』私が快諾を與へてものゝ

**二十分** もたつ頃附近の若者が四つ足を縛つて猪を棒に擔いて歸つて來た。目方をかけたら十八貫目の小猪だつたさうだ。佐藤君はたしかに射撃が、うまかつたに違いない。

# 緩衝機 (投書歡迎)

## 隕石落下を觀る

一見聞生

二十八日午前三時頃電燈百五十燭大の光を私は見ました家内みんな大きな音響を聞いて不思議に思つてゐましたそうです光は見るまに東南より西北に飛びました [illegible] 聞たのも非常ですが測候所の御方も御氣がつかなかつたのでせうか位でして何でしようか聞きたい者です

# 坪內くに子さんの結婚

文學博士坪內雄藏氏の [illegible] 坪內くに子さんと [illegible] の結婚式は [illegible]

**披露の宴** が開かれ [illegible] 帝國ホテルで [illegible]

**目出度く** 結婚式を舉 [illegible]

# 秩序維持

## 邦艦を派遣して

[illegible] 殿の監督はして居るが例年五六月から九月迄の漁獵期間中は軍艦を派遣して

**秩序維持** を圖つて居る『因に同地方では漁業經營者は輸出食品、日露漁業、北洋漁業、堤商會の各會社 [illegible] 等で昨年など三千萬圓の輸出があつた』

# 姦婦殺し

[illegible] 京畿道 [illegible] 去る五月二十七日 [illegible] 姦夫に捕り殺し [illegible] 當時既に報せる所となるが去月二十九日平壤地方法院の公判に附せられ三年に處せられた

**納涼撞球大會** 京城俱樂部にては來る十日(土曜)の正午より臨時納涼撞球大會を開催する由なるが何人にても参加差支へなしと

# 義太夫界

▲いろは會は [illegible] 休業中 [illegible] 三日正午の [illegible] ▲文三 [illegible] [illegible]

## 關釜連絡船

七日 朝 博愛丸 夕 新羅丸

八日 朝 昌慶丸 夕 對馬丸

九日 朝 高麗丸 夕 博愛丸

(朝 六、四〇 夕 八、三〇)

## 連絡船上陸客

四日午前入港博愛丸一二等客 [illegible] 郎、酒井忠公、田中きね、岡路貞尾文藏、白石あき、堀中天、金子、東一、吉川貞、藤村義一、同きみよ、朴齊夏、藤井勇造、川原奥二吉、張仁煥、稲垣方元、郵水品遊、外人一名、二等(二七名)同久太郎、片桐比佐一、岡村鹿緒、村公武八、渡邊德太郎、藤田忠輔、静岡官之助、加藤常吉、山口政賢、[illegible] 本田林ま [illegible]

曇驟雨


# 最高等治淋劑 トリート

近來淋病の患者にして或種の藥品を單味にて用ふる人多し這は胃腸及び腎臟の疾患を誘起する副作用あり

トリートは淋病に對して速効快治の能力あり且副作用更になく實に完全にして最も優良なる治淋劑なり

價 三日分 七日分 十五日分 壹圓 貳圓 四圓

大阪市堂島元櫻橋 本舖 高橋盛大堂本店

同心町櫻橋筋博勞町 發賣 高橋盛大堂分店

東京市神田柳町 高橋盛大堂出張所

到る處の藥店にて販賣す

てんかん ▲キツケ粉末の全治妙藥三錢切手添申込次第郵送す ▲和歌山縣日高郡湯川村 宮本藥舖

倉持の中古靴 中古編上靴 一號 二圓五十錢 中古深ゴム靴 新品ボックス本長靴 新品茶皮陸軍式靴 新品一枚皮深ゴム 倉持式總ゴム靴 東京本郷春木町 倉持商店 振替東京一〇五三九番

模範全乳 東亞牧場 (電話二五〇)

釜山商店案內

酒精 燒酎 西貢米 碎米 砂糖 麥粉 釜山辨天町

福榮商會 靑竹直輸入販賣 豊後石炭一手販賣 海產物肥料商 左官用 荷受問屋 萬海 草 [illegible]

三谷商店 釜山高島町

金屬磨『ルミナ』 千代田商店 電話一〇五八番

洋酒・罐詰 あづまや 糖粉・官煙 釜山

洋鐵鋼鐵道船舶其他工業諸材料 機械附屬品商 角野商店 釜山辨天町 電話三三番

燒酎味淋醸造 田中釜山支店 釜山西町四 電話一〇六番

嗜好界の新提供 美味しいキヤラメルの五個入……最も輕便な小形箱 (三個十錢) 森永ミルクキヤラメル 代用 タバコ 森永製菓株式會社





▲新記錄▼ 式パイン萬年筆 萬年筆界に於て新記錄を作れり、そは [illegible] 發賣元 一木 京城日報社代理部 金十二圓也

純植物製 洗濯石鹸 日華製油株式會社製 品質優良價格廉ハ本品ノ最モ特色ニ御座候 小賣一本二付金貳十五錢 卸小賣仕候 特約大阪商店 京城日報社代理部

新築移轉廣告 謹啓炎暑の候各位益々御清榮奉賀候陳者毎々御引立に預り候段厚く御禮申上候豫而新築中の家屋漸く落成致し候に就ては移轉の上愈々來る七日より營業開始可仕候間何卒從前通り不相變御愛顧成被下度先は御披露旁々御挨拶申述べ候 敬白 京城南山町 花仙 電話一〇四八番 二一七〇番

店舖準備の爲め五、六、兩日ハ臨時休業致候

鳳凰印 便利瓦 ▽完備せる工場に於て最新式機械を用ひ製出せる本品は耐水、耐寒、耐熱、其他諸有の性質を完全に保有し家根材及び地下室、貯水池、等の防水材料として理想品也 ▽本品は最優良の便利瓦にして陸海軍、鐵道院、各官衙、諸會社、工場及び一般住宅用として多數の御注文を蒙り實行は日々著しくべき割合を以て増進す ▽施工至つて簡易にして優越せる耐久力を有し價格トタン板の約三分の一內外に過ぎず ◎アスファルト(タム) ◎アスファルト液(ペイント) 右在庫豐富に取揃居候間何程多數の御注文にも應し可申候御用命奉願候 【說明書見本贈呈】 【代理店の御相談に應ず】 福岡市下新川端町二六番地 日本スレート アスファルト工業株式會社 電話一四〇六番

最上醬油 朝鮮仁川港 高杉醬油釀造場

# 平和御親告祭
## 御名代伏見宮殿下を始め文武百官正装畦く參列す
### 華麗の典、崇嚴の式

天皇陛下御名代伏見宮殿下には四日午前八時三十分より豊受神宮に參向され平和克復御親告祭を行はせられたり當日は久邇祭主宮殿下を始め奉り三室戸大宮司以下參列し修祓、大宮司の祝詞あり御名代伏見宮殿下には内陣に進ませられ恭しく平和克復の御奉告文を奏し拜禮後御復座皇族御總代東伏見宮殿下、大勲位總代東郷元帥、國務大臣總代山本農相、親任官總代小川國勢院總裁、外交調査委員總代牧野男、徳川議長、菊池第三師團長、粕谷衆議院副議長、石原宮内次官、山脇三重縣知事、貴衆兩院各總代其他數百名參列順次拜禮後宮司以下幣物撤饌を撤し午前九時二十分御終了相成りたり五日同刻より皇大神宮に於て同様の御祭典あり東京より出張せる伊勢式部次長、埃西、陸闘兩式部官佐伯長谷兩掌典等も參列す（東京特電）

# 兩陛下御遥拜
## 御正装の上御廣庭にて

四日午前十時伊勢山田豊受神宮に於て平和克復御親告祭を行はせられたるに就き沼津御駐輦中の天皇陛下皇后陛下には同時刻御正装の上御廣庭に下り立たせられ伊勢方面に向ひ御遥拜の儀を行はせられたり（東京特電）

# 軍事上必要とあつて陸軍各部隊でも兵隊さんにパン食奬勵
## 近き將來には自營的設備をする
## 中央部では副食物の研究

既に東宅が報じたが如く陸軍に於ても軍事上必要とあつて愈々兵食にパンを代用し將來是が慣習に馴致せしむるの方法を講じ出した右に付き第二十師團經理部の一主計は語る『兵食にパンを實施する事になつたが三度が三度共パン食を用ゆるのではない又時節柄

**食糧緩和** 問題に關聯があるやうに誤解するものが無いでもないが本件問題に力め中央部ではさうした大問題には何等顧慮してゐなかつたやうであるを以て中央部では飽迄素志を貫徹すべく將來パン食を繼續せしむる計畫であるから決して一時的のものではない併し愈々パン食を實施するとなると本邦人の

**食習慣に** 反するから往々にして嫌忌者を生ずべく隨つて之が馴致も亦容易ならざるべきは當然であるが馴致せざるのが至難なれば成る程一層使用を奬勵するの必要を認むる將來は兎も角目下は單に代用として

**一週間に** 一食を最少限度とし漸次嗜好に馴るゝに從ひ回數を增加し少くとも毎日一食宛は使用せしめる方針であるが之を徹底的に實行せんとするには勢ひ製パンの自營的設備を行はなければならぬが多大の經費を要するのと且實行上の成績も亦考慮を要するから中央部乙は

**其成績を** 見る事とし自營的施行は大正十一年の豫算編成の際迄之を保留する考へらしい夫迄は民間から製パンの供給を受け、それの出來ない地方の部隊にあつては逐次研究の上其の實施に勉むる事となつて居る是に伴なひ又副食物の調理研究を要する譯で又は西伯利派遣軍ではバタやヂャムの代りに

**砂糖を給** 與してゐる我陸軍の下士にあつてはバタやヂャムを餘り好まないからそれに代るべき嗜好食品を研究せねばならぬ而もバタやヂャムは非常の糧食としては高値であるから尙實に不適當である、目下中央部では副食物に就ては微細な事まで鋭意研究し近く發表する筈である

# 羅國皇儲
## 貴族院御參觀

羅馬尼皇太子カロル殿下には五日午前九時廿分接伴委員の案内にて貴族院に成らせられ黑田副議長の挨拶に對し貴族院を參觀し各員の熱誠なる討議を傍聽するを得たるは頗る光榮なりとの謝辭を述べられ九時四十五分御退出相成りたり（東京特電）

じやのめ傘

# 營業税の納入成績
## は割合に良い

不景氣來の反映として内地殊に京阪は營業税の納入成績が甚だしく不良で二分の一にも達してゐない由であるが京城府の北村事務官は語る朝鮮は内地程に不景氣の打撃が大きくなかつたから從つて營業税納入成績も内地程に不良ではない今日の所先づ從前と大差なく順調であるが原因は財界萎縮の影響が淺かつたばかりでなく營業税が内地程重く賦課されてゐない結果でせう

# 文幕水利工事竣功式
## 稀有の盛典
### 工費二十六萬圓　賑うた水路下り

文幕は南漢江の支流蟾江の左岸に位し江原道原州郡管内に屬し京畿道驪州より東七里原州より西四里にして

**水陸の便に** 富み隨一仁川と文幕地との物資は大部分此地に於て呑吐し經濟上頗る要の地點なり

文幕平野は一昨二千町歩と稱せらるゝも其の多くは天水田に非らざれば荒地にして農民富裕に非ず文幕有志家梁在韶氏之を慨し決然起つて灌漑の方法を企劃し大正五年文幕水利組合の設立に着手し爾來幾多の迂餘曲折を重ねしが八年五月工事に着手するや一瀉千里成功萬難を排し豫定を先だつ六ケ月本年六月二十日を以て竣功せり工費二十六萬圓現在契約面積五百三十町歩尙二百町歩を擴張すべく豫定なり本工事は隧道、石垣、堰堤等各種の工事皆之を見ざるなく工事困難を極め殊に『サイホン』大工事は朝鮮一と稱せらるゝものにして百二十五間の蟾江水底を横斷し對岸に通水し附近農民之れに由りて灌漑を稗す之れ實に池田技師及龜井岡本兩技師等の心血を灑ぎし大工事なりとす

二十八日竣功式當日は多數の來賓は一里半の上流水源地に至り堰堤の説明を聞き同所より乘船蟾江を下る船は時に急湍を矢の如く走り或は

**淺瀬に擱坐** して動かず兩岸の風光繪の如く船中の人々は間斷くビールに醉し妓生交りの歌に醉し錦織氏左の鷗縁みを辭して來る蟾江に節を作り合唱船を搖して進む蟾江に水を堰き上げトンネル掘りて水路流るゝ八坪半潤す平野は七百町歩金の波が打つ午後四時上陸六時休憩五時を報ずるや普通學校々庭に於て式を開き組合長梁在韶氏の式辭朗讀、工事報告、知事代理

**谷第一部長** の祝辭に次き金伊川郡守、吳原州郡守及び吉田原州警察署長の祝辭並に大塚内務局長、須藤京畿道第一部長代理、通譯の代讀あり組合員總代の答辭ありて式を卒へたり當日參列したる

**重なる來賓** は總督府より大島第二課長、池田技師、錦織、龜井技手等にして江原

# 指紋法
## 漸次各道でも實施する

此地方民の一集合したるもの實に三千を以て註せられ文幕開けて以來未曾有の盛典なりき

七月一日より實施した京畿道各警察の指紋採取は其後著々効果を發しつゝあるが從來朝鮮に於ては監獄に於て既決囚にのみ行ふ指紋採取は多くは前科者の發見のみを主眼とし今回警察にて實施の指紋は

**初犯者** 乃至警察處罰に關し者に廣く應用する方針にて今回の各警察の施行を行つて居るが漸次朝鮮全土に亘りて各警察にも行ふ事になつて居る今日警察に於て指紋採取を實行する上に之を云謂するに於ては國際指紋の効果を知らないものゝ言ひ草であると某官は語れり

**京畿道** 各警察のみに之を行つて居るが漸次朝鮮全土に亘りて各警察にも行ふ事になつて居るにして行はれることになるであらう從つて傚物は

**眞犯人** を逮捕する事が速かに出來た又先日の鍾路拘留監獄破獄囚に就てもわざ〳〵神戸まで紹介して指紋を取り寄せたので有つて警察に於ける指紋採取は後に立つものであるで從來各警察の活動は此指紋を中心にして行はれることになるであらう

# 終身官の司法官を停年制に改むる提案
## 二日の樞密院會議で審議

二日の臨時樞密院會議に於て從來終身官であつた司法官を停年制に改めることが審議されたが右に關し鵜澤總明、今村力三郎氏は「裁判官が終身官である爲に自然老朽者が多くなつて新進の進路を塞ぐことゝなるから停年制に改めることは至極結構である併しこと同時に恩給法を改正しなければならぬそれは現在俸給の七割乃至八割を給し退職後の生活の保障を與へなければ現在の司法官として頭に白髮を戴く年齡まで勤續して居たいことはないのであるが現在の恩給額では退職後の生活が不安でならぬから據ろなく勤めて居る譯である幸ひに停年制が實施される事となれば老朽は退き新進は新陳代謝が適當に行はれて司法官の面目は一新し得る結構なる提案であると思ふ」（東京）

# 尼港殉難者
## 慈善演藝會
### 三券番力を入れる

本社後援の尼港殉難義捐演藝會は發起人諸氏の熱心なる盡力により官民多大の同情を寄せつゝあることは既報の如くなるが特に三券番に於ては出演を快諾すると同時に早速稽古に取掛り當日は衣裳なども新調のものを用ふべしと

# 愛婦朝鮮本部の活動
## 尼港殉難者弔慰金集る

尼港殉難者に對する國民の同情義捐は益々高潮に達しつゝある中にも愛國婦人會にては率先慰問弔慰の方法を講じ先づ東京本會にては六月十四日理事、古市男爵夫人、嶋山春子、有馬春子、黑田政藏主任等水戸歩兵第二聯隊尼港遭難者

**約三百名** 四聯隊所屬第十一第十二兩中隊の將卒遺族を

# 爭うて職工解雇
## 河北電氣の五百名が筆頭

今回の變遷に際して財界の打撃を受けたるは本金六百萬圓の河北電氣企業會社は殆ど非常の發展を遂げたるも最近財界不況の打撃を蒙り遂に男女職工一千二百名中五百名を五日限り解雇するに決し尙ほ四十名の社員中凡そ半數をも近く解職する模樣あり又府下樫純工場の輕毛斯綸紡績會社は男女工六千人を使用し居りしが是亦時局の影響を受け三日男女工二百八十名を解雇、又中外西野田常盤紡績會社を始め英大小、貝釦、鐵工、造船、金屬、紡織の各工場を通じ職工社員の解職解雇をなすもの頗る多く相次いで起らんとする形勢あり（大阪特電）

# 公設市場に反對する者は多く不正商人
## 飽迄目的を貫徹させると府の決意は却々堅い

公設市場反對の火の手が一部商人間に再燃し公設市場に對抗すべく小賣商人は一致團結して或種の計畫を樹てたと傳へられてゐる。府の三浦内務主任は語る

「反公設市場の問題が再燃した由で今京城日々新聞を見て知りました。然し今日までも穀物商組合と食料品組合とから一應陳情がありましたが其外には未だ公然と耳にしてゐません。我々は一部商人の爲に府民

**全般を犧牲** にすることは出來ません。勿論公設市場設立の趣旨は苦々實現に近づきつゝありますが、一部商人からつゝあるかを物語つてゐると云へます兎も角、市場に反對する事は一面に公設市場が一部商人を制肘して府民に便宜を與へるものは堂々たる大商人や正直な店ではないやうです。反對するものは多く

**暴利を占め** てゐた不正商人ですが、若し一部商人が團結するとすれば正直な商人は自然不正商人と伍する事になるので到底一致團結は出來ぬです。府としても市場を創設して

# 驟雨の兆
## 全鮮を潤さん

去る二日來朝鮮各地一般に陰濕にして處々に驟雨を見殊に中部以南の地方には稍多量の降雨ありたるが五日朝支那南海ロ附近に低氣壓現はれ徐々東北に向ひ朝鮮を經過せんとする模樣あり此低氣壓は頗る激烈なるを以て風勢強からざるべきも一般に雲の配布と相俟つて略朝鮮全部に亘り降雨あるべく處によりては以外の降雨を見る事あるべし（五日午前十時仁川觀測所發）

# 光州邑外の拳銃強盗
## 兩班を襲ふ一物も得ず

四日午後七時光州邑外郡泰面の一兩班宅にて本年大旱の林萬龍氏方に家人の寢靜まるを窺ひ賊二名を放し處家人は目を醒して賊は騷ぎたれば家人に向け一發を放ち逃げ入りたれ共近くにて同所へ…

# 殉難者遺族へ
## 一弔慰金募集

去る二日京城南山本願寺に於て大阪每日新聞社朝鮮支局主催の殉難者遺族の爲の慰問會を執行し其他の供物料を贈呈したるが一方に在住遺族の各戶につき訪問し陸軍大臣に通牒して…（後略）

…將校十名、警察十名…一錢より一圓迄の一般婦人小供連は概ね十錢より一圓迄なりと五十圓政務總監夫人、外有志より合計八百六圓八十五錢の附ありたりと

# 店員達の命のお洗濯

第二回青年俱樂部は府内各商店の第一、第二回の四日午後一時半より京城基督教青年會館にて開かれ休日なる店員一時半より開會の挨拶並に齋藤府尹の講話があつてノロラムの順序に依り有志の合唱口笛の竹の筒に逃げ入りたれ邑内の近くにて…ピアノの演奏がある間かさた事にて店員は皆歡聲…

# 値下も勵行
## して行く筈です

…た今日、飽迄設立の目的を達する事に努めて行く決心です。殊に公設市場も未だく價格を低廉にし品質を精選し得る餘裕があると思ふので係員として種々考慮の上

…く筈です。市場内の白米商は値下の際は餘り賣てゐないで値上の際に賣てゐるのは不思議な現象ですが、商人は悪るする所謂商策をやるので今後は此方面も充分に監督して市場設立の趣旨を徹底せしめる方針です

# 平南虎疫續發
## 患者累計廿八名に達す
### 外に保菌者十二名あり

鎭南浦に於ける虎列拉は三日死亡一名の續發あり更に病舍に四日一名の患者發生し同地に於ける三日四兩日に亘り龍岡郡にも患者發生するに至り病毒漸く猖獗を極めんとしつゝあり本日まで同地の患者は累計廿八名に達し外に保菌者二名ありて防疫に努めつゝあり

# 長承浦續發

慶尙南道の一部たる行岩浦に於て發生せる虎疫患者の乘込める明神丸の勞働に從事せる鮮人一名三日長承浦にて發病虎列拉なることに決定せるが之れにて全鮮の虎列拉患者は保菌者を合し四十二名に達せり

# 飛入平南浦に
## 目下檢鏡中

鎭南浦の虎疫猖獗ならんとする一方四日に至り兼二浦にても一名の疑似患者發生し目下檢鏡中なるが同地は世人周知の如く昨大正八年全鮮中最も猖獗を極めたる苦き經驗あり兼二浦一帶の警察にては早くも既に全住民の豫防注射を行ひ萬一を備へたる程にて檢鏡の結果眞正虎疫と決定せば更に大々的豫防撲滅策を講ずべしと

# 病源は神光丸
## 南浦の虎疫

鎭南浦の虎列拉病源は頗る疑問とせられ當局にては初發患者の石炭積込荷役に從事せる神光丸の二十七日鎭南浦を發し二十八日門司に入港せるを停留せしめ保菌者の有無を檢査する所ありたるが其結果は別に異状なく同船は二十九日德山に入港せるが更に同地に於て檢疫の結果遂に一名の保菌者を發見するに至り茲に愈々鎭南浦の虎疫病毒が全く神光丸に依り媒介せられたること判明せりと

# 平南防疫會議

平南第三部長は四日中出張中の下郡衞生課長及び野平南警察部以下警察署長及防疫關係者を道廳に召集し防疫會議を開けるが其結果異状なきもの、外平南線列車に搭乘する本了の者又は便の結果異状なきものをも禁じ更に平南線各驛に於て豫防注射を行はし

# コレラ豫防の宣傳ビラ

工藤京畿道知事は一兩日中コレラ豫防に關する諭告を發する筈なるが更に宣傳ビラ二十萬枚を印刷し各地に配布すべし

# 防疫を一層嚴重に
## 道衞生課から指令

虎疫は益々京城に迫りつゝあり然も頃日來天氣陰鬱なので京畿道では揭載の通りもあるので京畿道廳京城府と共に防疫上に就いて極力腐心しつゝあるが衞生課では過般來仁川及び附近諸島住民に豫防注射を行ひしありたる爲に對する防疫を更に嚴重に鐵道沿線に於ける各警察の警察官、公醫並に各防疫關係警察官を督勵し豫防注射を實施する事とし三日附を以て各地に指令を發したりと

# 株屋の盜難
## 現金一千餘圓

目下府内本町旅館大庭樓に投宿中なる株式業者小林幸吉長谷部幸太郎兩人は四日午前二時より六時迄の間に於て現金一千八十六圓外金時計一個價格二百五十圓の品を窃取せられたり屆出に依り府内各警察署にては非常線を張り犯人の逮捕に努め居れるも未だ端緒を見るに至らず

# 離屋の惡店員

觀音洞六番地雜貨商…

# 連絡船延着

四日夜二郎方面…釜山港の關釜連絡船壹岐丸は釜山港口にて濃霧の爲め檢疫の爲め神仙臺に碇泊したる爲め五日午前十一時十二時漸く入港したる爲め…連絡急行列車は乘客の連絡せずして定刻發車したり（釜山特電）


空中逆落し
世界的大飛行藝術家
―バーテール氏―
病氣全快につき五日より五日間延期公演す
五日　夜一回
六日　八時半より
七日
八日　晝一回
九日　夜一回
十日　晝四時より
十一日　夜八時半より
伊太利サーカス團


○二郎方面人長崎縣生れ長山瑞枝（二二）は昨年三月より本年六月末日迄の間に亘り主人の眼を晦まし二千三百餘圓を横領し右の金にて京城新町龍山彌生遊廓にて豪遊を極めたるを探知し龍山署坂田由井の兩刑事が内偵し去る三十日夜新町遊廓にて豪遊中を逮捕目下取調中

○愛婦本部の篤志　愛國婦人會朝鮮本部にては今回每年恒例の地久節奉祝家族會開催の際諸費を節約せられ之が京城佛教慈濟會經濟救護費中へ金二十五圓を寄贈されたり

○朝鮮日報發賣禁止　二日發行朝鮮日報第五十九號は治安妨害の廉に依り發賣を禁止されたり

○妙心寺七月攝心　長沙洞妙心寺別院にては五日より九日まで午後六時半より九時半まで攝心會を修行する由

○記事訂正　昨紙二三頁興味ある甫酬之記事中本寄山科長兵衞氏とありしは山科長之師氏の誤植に付訂正す

# 戰の跡
## 全滿洲軍對全京城軍庭球戰

全滿洲軍對全京城軍第一回戰は既報の通り滿洲軍振はず總べて京城軍に攻寄られ和田平田組四角熊澤組が辛くも僅退したるのみにて御大伊藤森組も手もなく京城軍の主將に敗れる優退の和田組四角組を並べて討死し遂に優退二組にて京城軍の大捷となれり此日京城軍の井田猛烈な當りを見せ鐵砲の餘技を發揮して優退戰に於いても樂々と滿洲軍の三將組を二組も屠つて倖勝な奏したが十分野岡部森組が敗れたとしても京城軍の勝は確實であつたろう、斯くて午後三時半滿の如く喜ぶ京城軍の勝利は…今の殊軍爭爭に競ひ朝鮮軍の戰雞に數の頭に壘が疲れたか京城軍が陣容を整へて京城軍に報復するか滿洲軍が第二回戰であるが再び覇を斷つか殊に興味ある戰は更に自然と興味を恐らく此二回戰こそ面白い白兵戰を演ずるであらう。

滿洲軍　京城軍
榊原立川一……三矢野井田○
松本小林二……三矢野井田◎
阿野小館一……三池原大前○
和田平田三……一池原大前
日田小山○……二小倉内藤
日田小山三……二中川大内
◎四角熊澤○……三諸岡立見○
○四角熊澤三……一永田若島
伊藤森一……三岡部森○
優退戰
和田平田一……三岡部森◎
四角熊澤一……三矢野井田○

### 戰蹟

昨紙より續く
○和田平田三……一池原大前　京城軍池原大前共に立派な當りを見せたものゝ三對一で和田平田組に敗れ滿洲軍漸く意氣振ふ
○和田平田三……二小倉内藤　内藤のミスが多く接戰努めたるが京軍小倉がまだ若いだけに和田組の爲に攻寄られ途に京城軍敗る
○日田小山三……二中川大内　大内當らずミスが多いので幾分勝味があつてゲーム二對零まで勝つてゐたものゝ殘念ながら滿洲軍に勝を譲つてしまつた
日田小山○……三諸岡立見○　京城軍諸岡よく當り絶へず滿洲軍に攻め寄せてゐたが滿洲軍前衞小山殆んど無能に等しく零敗した
○四角熊澤三……○諸岡立見　盒陵の如き拍手に迎へられ兩軍の將は全軍の勝敗を双肩に荷つて陣頭に立つ諸岡當りを心配して少し稽びす熊澤四角組に押されて零敗せり
○四角熊澤三……一永田岩島　熊澤球の正鵠を失つて氣に入出して一ゲームは取れたものゝ四角の力は段違の觀あり永田岩島善戰したるも三對一で滿洲軍四角組優退
伊藤森一……三岡部森○　南軍主將の顔合だけに觀衆も熱狂拍手喝采頗る動く岡部森よく當り三對一で勝つ
和田平田一……三岡部森○　京城軍森の當り立派和田平田組優退たるも遂に三對一で岡部組優退
四角熊澤一……三矢野井田○　井田の恐しい當りで强襲すれば四角熊澤も應じて幾分か硬くなり萬が一組責任を感じ能澤當らず遂に矢野組に三對一で敗北し滿洲軍全滅す

### 雜觀

滿洲軍の仮阿監督が絶叫して選手を督勵し翔鋭めて愈が開けば京管軍に大捷した御披露あつて三日の夜飯河氏か滿洲軍の慰勞の餞みを誘つた相だが時日の都合が悪るからうと雖も歇よ勝を吐出されれば伊藤主將以下殘念がり和田は仲々人氣者で絶へず微笑して和田は腕を仲びす打てばミスに同軍の敗北して負けたので、四日は兩日がいふと同軍の態度は腑甲斐ないぞと叫んでの色をかへて責めた…

（△欄）△鍾路の監獄で夕方脫獄因がつたが先獄の監獄が從つた事で大分監獄が…なつた筈だのに如何した理由か此間鍾路拘置監であつた脫獄があると監獄では看守の誰かが一寸隙のあつた跡がある監獄は何だろうと言つた。△一體監獄の役人は其ツキアーだらうは困ると怒鳴がグンと減るのださ△鎭南浦の修養團が今夏籍根で六日間も講習を開く相である朝鮮から も代表者四名が出席する事につたけれど肝腎の費用が無いで苦んでる△ソレこそ鐵錬主義で作業でもして費用造つたらよからうと思はれる


讀者優待
全鮮興行中
合併大相撲割引券
割込土間一人二圓四十錢三圓八十錢
京城日報社


# 古著屋の惡事
## 連累悉く逮捕

…海は古著商を裝ひつゝ今日まで大々的にモヒ其他の密賣を爲し…料られず…（安東縣電）…

…昨年十月右足に負傷し手首を推して退院し前記林宅に寄寓し治療に手を盡したるも効なく途に悲嘆し途に去る一日…たり（群山）

…四日夜入港…等…川崎芳太郎、西川萬之助、渡邊…鈴木すゞ子、外人十四名…

# 鐵橋衛兵の勞苦

## 零下三十度の冬の夜も　酷熱百度の眞夏にも

義州に在る、朝鮮ミ支那の境にかゝる鴨綠江の鐵橋は東洋一の大鐵橋であるか否かは知らないが橋梁の長さ三千九十八呎、先づ一千米突以上といふ長い〳〵鐵橋である此の鐵橋は

### 國際的の意味

も含まれて居るので其の守備なるものは頗る嚴重に行はれて居る、即ち國境守備の任にある守備隊ミ憲兵隊、警察官及び鐵道の四責任者によつて嚴重に守備され、護衛されて居る、朝な夕な此の鐵橋を通過するものでも、鐵橋の兩袂のには憲兵、警察官が

### 鷄の目鷹の目

行人を監視して居る同時に左右の人道橋には二名乃至四名の衛兵が居て絶えず一定の方向を辿つて嚴重に固めて居るのを見るであらう、憲兵、警察官及び鐵道員の勤務は茲に別こして先ず守備隊の衛兵勤務に關する事に就き守備隊に聞いた儘を報道して見ようか

### 鐵橋の衛兵は

凡て新義州守備隊の任務であるが同守備隊は平時編成の一箇中隊であるけれども在の如きは新兵の教育中でもあり又工卒だの喇叭だのミ云ふ特別の教育を要するものは平壤の本隊に派遣して教育中である爲め、其の實員は甚だ尠い際である、隨つて

### 各種の勤務を

加へて鐵橋の衛兵に立つ下士卒の數は與除外に僅少である、衛兵の員數は一寸發表する譯には行かぬが約百名の三分の一に足りない頭數で普通ならば三日に一回甚だしい時は二日に一回宛鐵橋衛兵の勤務に就かねばならぬ、其時間は一晝夜二十四時間であつて

### 晝間は三時間

の內一時間が立哨で二時間が控兵であるが、夜になると午後九時から朝の六時までは就眠時間と見て其間九時間の內三時間は立ち、三時間は控兵、三時間は睡眠時間であるが、三時間續けて立ち、控兵、睡眠ミ云ふのでなく晝間同樣一時間立つて任務に就き

### 其後の一時間

僅に假寢の夢を結び殘りの一時間を總へ兵に當るのであるから、就寢時間かな夢を結ぶ事は出來ない、況して夜の短い明けやすき夏の夜を睡もまだ廿一二歳といふ眠い〳〵盛りを國家の爲め任務の爲めとは云ひ作ら自分の責任觀念に縛られて

### 風の吹く夜も

雨の日も一挺の銃を肩にして凝乎と遊行く人を眺めて暮すの勤務は洵に辛らからうではないか、殊に鐵橋の哨兵勤務を除いては平時に於ける衛兵勤務中是位辛いものはあるまいミは守備隊長の述懷である、殊に此の勤務の一番辛いのは夏ミ冬で殊に冬の夜、堅氷鎖す十二月より

### 二月の頃は

長白山の寒氣凜烈身を劈くが如く冷わ切る中に頭巾をも被らず、氷よりも冷たい銃を片手に風雪の中に一時間の勤務を終へて嬉々に歸る時は五臟六腑も凍わてる樣である相な、是より夏の炎天になるミ流汗淋漓頭上から照す太陽の熱に苦しめられる

### 夜は夜こして

晝間の疲れに江上を吹き亘る涼氣に面を撫でられるミ、疲勞困憊の體軀は花平こして夢を呼びやすく、思はずフラ〳〵こして居る時も、時、巡察の下士や將校に見付かつたが最後お目玉位で事が濟めば結構な譯であるが少し間が悪ければや

### 重營倉に投込

まれぬこも限らない、斯くの如くにして我が鴨綠江の大鐵橋は晝夜間斷なく嚴重に守備されてあるのであ る(安東縣)

## 柞蠶製絲發展

安東に於ける柞蠶吸絲業に關し支那商務總會の調査する處によれば去大正二年に於ける投資額は僅に五萬兩なりしもの同六年には四十萬兩、同七年百五十萬兩同八年百八十萬兩に達し職工も大正二年一千人同六年六千人、七年一萬五千人同八年一萬八千人に增加し營業戸數は大正二年の三戸は六年六十戸、七年百戸八年百二十五戸に達し非常の發展を示したるが昨大正八年の產額は千五百萬兩(賃三千萬)以上に達したりミ(安東縣)

## 釜山多年の懸案

### 南港修築事業の急　官民の一致を要す

一時宣傳せられ自然立ち消ゆの姿こなりし釜山南港修築問題は到底國家事業こして國費支辨に俟つめ困難なる問題なる事を諒察せる釜山府當局は夙に府協議會を以てする初志貫徹の意向を有し其後方針を轉換し府の事業こして計畫を樹て資金捻出の方法及び敷地設計の內容につき考究調査中の由なるが商民間に於ても釜山商業會議所を中心こし

### 元老巨頭株

之に參加し種々打合せ考究中この噂あり且つ釜山多年の懸案は又々再燃し各方面に於て種々の取沙汰せられつゝあるが要は官民一致の協力にあり徒らに議論のみに走る事なきにしかざるが之の完成を期する上に於ては相當

### 國庫の補助

を仰がざる可からざるは周知の事實にして眞面目に輿論を喚起し各方面の慣例及び專門家の意見を斟酌し一方徵稅、起債の按配を勘考し實行計畫を樹てざる可からざるは今更

### 贊言するの

要なきが從來の如き机上の卓論たるに止めず實際を標的こして一層深甚なる官民一致の考慮を要す可き大問題ミ思惟すれば也(釜山)

## 著筏漸く增加

安東縣採木公司の著筏は漸く其步を增し多き日は八十臺に達する事ありきる二日迄の到着は約八百九十臺なり四日頃には一千臺を突破する見込なり(安東縣)

## 平北道の增給

平北道地方費支辨の職員百卅四名は全部六月三十日附を以て給料增額の辭令を交付せられたり右は職員手當を支給せられざるに依る關係なるも最高農業技手にて百五十二圓を支給せらるゝ者あり而して黑川郡勸業部郵便主事以下五名の鮮人書記以外本昇給期に於ける昇格發表者無かりし(義州)

## 釜山商銀更迭

### 萩野頭取辭任　後任は迫間氏

株式會社釜山商業銀行は創業以來萩野彌左衞門氏頭取こして鋭意行務の發展に努力し統營、麗水、方魚津等に各支店を設置し益々業務の擴張を圖り順調に進展を爲し就中中產階級の金融に融通機關こして貢獻する所ありしが圖らずも此次の經濟界の大變動に際し人も知る如く萩野氏の財界多方面の事業に關聯深き丈け行務上若干の累を及ばし爲めに一時信用上兎角の風評喧しかりしが萩野氏は深く此際自己の全財產を擧げて整理を斷行する決心を以て同時に引責辭任する事となり其の後任こして迫間房太郎氏を選任する事に內定し氏も亦進んで此の重任に當らん事を內諾したるを以て來る廿日開催の定時總會に於て正式に決定就任を見るに至るべし而して迫間氏頭取就任內諾の裏には特に同行に對し朝鮮銀行釜山支店後援の諒解あれば從來の面目は更に一新こられ健實なる發展を見るに至らんこ期待せられつゝあり(釜山)

## 釜山婦人會發會式盛況

村上府尹夫人の講演　和田玉翠氏の講談

般木田釜山府尹夫人を會長こして新に組織せられたる釜山婦人會發會式は四日午後一時より富平町西本願寺に於て擧行折柄の降雨にも拘らず來會者多數村上馬公氏の家庭講演に次ぎ和田女學校長其他數氏の講演及び餘興こし早稻田大學教授會和田玉翠氏の講談、中村旭湖女史の筑前琵琶の獨奏等あり同會の主旨こして當日は謹嚴なる所謂良妻賢母主義を骨子こせる處に時代が要求せる目醒めたる婦人論が各講演者により絶叫せられ盛況裡に散會(釜山)

## 尼港殉難追悼會

大石橋

大石橋に於ては卅日午前十時より尼港殉難者に對する追悼會を娘娘廟寺にて佛式に行ひ軍人並に小學校生徒職員外市民有志を加へ無慮六百名滿鐵屬地なき盛況社會中地方事務所長市民を代表して弔辭を朗讀し弔電を(外務省に送電する等)をよみ代表者の燒香等ありて式を閉ぢ山口大隊長の講演あり十一時半散會(大石橋)

## 新幕

新幕學校組合並に在鄉軍人新幕分會主催こなり六月卅日殉職川册の追悼會を開催し六月卅日午後四時より新幕寺に於て嚴に執行されたり當日參拜者は三百有餘名特に京城淨土宗より久家教區長の代理こし眞宗光明師及び開城守備隊より豐島中尉等の臨席あり午後八時より同氏等の講演あり盛會裡に午後十一時散會せり尚遺族に對し弔慰金を贈呈すべく決し既に應分の醵金を求めたりミ(新幕)

## 迫間氏午餐會

釜山の巨頭迫間房太郎氏は三日正午より鐵道ホテルに當地各新聞記者及び朝鮮銀行支店長古宇田繁一氏を招待し午餐會を催せるが迫間氏の挨拶につで古宇田朝鮮銀行支店長より釜山商業銀行頭取萩野氏引責辭任の經過及び迫間氏後任頭取就任の內諾の事情を健實なる發展を希するの意味に於て詳細說明して諒解を求め一同諒解する所ありて午後二時散會(釜山)

## 發電所試運轉

六道溝に於て今般新築工事落成したる第三發電所は沙河口工場より移轉來安し去る一日より試運轉を行中なるが約一ヶ月にして終了する見込みなりミ(安東縣)

## 俠客奇譚　祐天吉松

第八七席　神田伯山講演

吉「夫ちやア兄哥、二人揃つて登りてわから大門を入つて左ッ卜の所に待つてるア、彼所へお前來て呉れ　半「承知した」ミ半次は急ぎ足に行つたが、後影を見送つて　吉「成程感心なもの恐れ入つたなア、俺ミ一緒になつて人間も堅くなつて終やア宜かつたんだ、勿論聞きやア聽ばかりちやアねわ、五人も六人も人殺しがあるさうだ、それで堅氣になられるかも知れねわが、さうして那ア云ふ人が出來た者か、トレ先へブラ〳〵出掛けやう……」ミ吉原堤をブラリ〳〵來る向ふから三人の武士、手を繫ぎ合つて狹い堤をヨロ〳〵左右へ跟けながら此方へ來るから、ア・何處の勤番侍かしたのが、惡うございませうか　○ナニ、貴樣は大道の歩き方を心得居るか　吉「ハイ　○貴樣は大道の歩き方を心得て居るかこは何う云ふ事でございます　吉「へゝ心得て居るか　士「町人こ云ふて往來は三民の上に立つ武家が六分歩き農工商が歩く是が往來の歩き方だ、商人共往來にない歩行をし居る是が皆一等元祿こか町奴こかいふ[illegible]は雷獸は伊達をして、アラミカスリを取つて世の中を渡つて居る破落戸だ、黑鍬者の中でも逆さになつて歩け　吉「喧しいわい、默つて聞いてりやアがるんだ、やア好きなこア吐しやアがる、何處の馬の骨か知らねわが、醉拂やアがつて此の兄を大道狹しこ三人で繫がつて往來の邪魔をしやアがる、アンナ者こ喧嘩をしても詰まられわこ、事を好まぬ吉松だから避けて[illegible]をクルリミ捲くつて、脇差の鐺を地面へ附かぬやう中腰になつて雪踏で彼等の通り過ぎるを待つて居る、豫て期したる三人は其れこ見るよりバラ〳〵こ前の所へ來て突立つた、ま・○吉「貴樣は何だ、怪しい奴だ、奴汝ァ何だ　吉「へエ私やア往來の者でございますが、御武家樣方御三方御出になりましたから、御差物にでも障りましてはお叱りを頂くこなりませんから御武家樣方の御通りを是に差控へて御待ち申して居りました、サア御通りを願ひます　○吉「イヤ生意氣な事を云ふな　吉「して私は生意氣でも何でもございません、貴方方の御通りをお待ち申して是に差控へて居りました

汝等は番町の岩田組だなア　○吉「汝や祐天吉松だな　吉「然うよ」アレッミ云ふミ三名突然拔刀を致しました、吉松も喧嘩に彼なしこスラリ引拔いて三名を相手にチャリン〳〵こ切合つて居る處へ、堤下からバラ〳〵バラミ二十一人の者共八方から切り込んで參ります、吉松は衆寡敵せず暫らくの間は大勢を對手に切合つて居ります中に往來に仕掛けてある繩の中へ足を入れ、ミツイミ引かれ「アッ」こ退らうこするを、正面から切り込んで來る、是を受けて居る中に勿論にして脇差を目覺けて投付けやうこする横合から切り込む、痛にさう困つて終ひました、頭能く強を譬すこか申しまして、軽い物で受けるのて來る奴には弱い物を持つ方が宜うございます、斯う云ふ方が強いかなければ此方は堅い方が好い何事でも先方でクル〳〵終つ出ても此方でヘエ〳〵こ斬らかく出るこ先方でも我が折れるで此方が強くなるこ掛合の強ひが早い、矢を射てゝ橫做なるはバチリ破れる事があるが、蔭寂りなきだこフワリこ矢が落る吉松ま遂に背ッ袈へ繩を掛けられ、刀は捲落され、大勢の爲にクル〳〵卷きにされて終ひました。

## 視察講演會

釜山商業會議所の主催せる伊香賀氏の公開視察講演會は三日午後三時より商工俱樂部に於て開かれ盛況を極めたるが、兩氏は交々起ちて視察地の產業、經濟、貿易關係其他各方面の觀察により得たる所感を述べ午後五時半散會せり(釜山)

黑澤氏送別會　元安東驛長にして今般奉天へ轉任せし黑澤退藏氏送別會は二日午後七時より安東ホテル樓上に於て安東有志の發起により開かれ出席者二十餘名にて盛會なりし(安東縣)

◎巖山氏の講演　教育總監部の巖山氏は二日來仁寺町公會堂に於て新築學校及び鐵道員に對し國際問題に關する一場の講演をなせり(仁川)

◎群山の俳人會　群山俳人の月例會は三日午後七時より全州の渡邊氏宅に開催せり、當日の句題は竹の落葉等なり互選發表に次いで即題に興趣を凝す筈(群山)

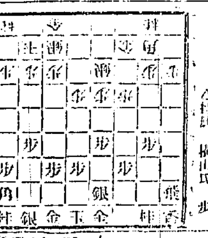
## 漫遊新局(二)

於京城黃金町玉屋　横山氏主催滿岡未光氏六段歡迎會

六段　▲滿岡未光(京城)

初段　△橫山直樹(平壤)

(同日前號指了迄の局面)　△持駒　横山氏　歩



△四七銀▲九四歩△九六歩▲五二銀△五六銀▲六四銀△六八玉▲八六金△七八玉▲五三角△四八飛▲七四歩▲六八金△七五歩△同歩▲七四歩△二一歩(ロ)▲六四銀(以下次號)

滿島六段講評　(ロ)二一歩打は良手にして肝要也

## 七月七日

(舊曆五月廿二日)　水曜日　▲西方　△友引

七赤　氣の利かぬ事に會ふ日

八白　必ず欲して成らず、働き甲斐ある日

九紫　誠法の事あり注意

一白　温厚にして長上の引立

二黑　受く婦女子の獨立を圖るに妙

三碧　事業の整理、縁談の定斷取引に吉

四綠　迷ひの生じ易き日

五黃　力を尽くさせざる事あり

六白　幸運盛大の日


優等清酒

京城永樂町二丁目　本莊酒店　電話六九四番

仁川京町　本莊支店　電話二六番

安東縣大和橋通　本莊支店　電話一七番

痔疾專門　京城久枝肛門病院　電話一一〇二番

朝鮮銀行
資本金　四千萬圓(全額拂込濟)
積立金　五百五拾八萬圓
預金、貸出、割引、海外諸爲替、地金銀ノ賣買其他一般銀行業務並朝鮮國庫及滿洲國庫ニ於テ金庫事務ヲ取扱申候
總裁　美濃部俊吉
朝鮮京城南大門通　振替口座京城三三二番
出張所、支店
內地　東京　大阪　神戸　下關
朝鮮　釜山　仁川　平壤　鎭南浦　元山　群山　木浦
滿洲　大連　旅順　營口　奉天　奉天新市街　鐵嶺　長春　開原　吉林　安東縣　龍井村
支那　上海　天津　濟南　哈爾賓　傅家甸　四平街　鄭家屯　齊々哈爾　滿洲里　青島
露領　浦鹽斯德
米國　紐育
右ノ外倫敦、巴里其他內外樞要ノ地ニ爲替取引先有之候

消化と　毒けし
三輪　井上兩醫學博士御方劑
仁丹
本舖　大阪　森下博藥房
惡疫豫防に仁丹
食前食後に仁丹
旅行散步に仁丹
金言　最上のものは廉價なり　西諺

パイン万年筆
京城日報代理部

トリスウヰスキー
TORY'S
SPECIAL
OLD SCOTCH WHISKY

蜂印香竄葡萄酒
一度……飲んだら止められぬ
美味と滋養の蜂葡萄酒！
(適用)
疲勞し易い人　冷え性の人
食慾不進の人　胃腸弱き人
產前產後の人　貧血性の人
消化不良の人　不眠症の人
神經衰弱の人　病後養の人
發育不足の人　老衰した人
食前の一杯は健康長壽の基
株式會社　近藤利兵衞商店

…聞せるが俗に日本人村と稱す…るフロリダも訪問すべしと
…十四日となれるが若し其實行を…なさんか…

…けれど千九百十六年に…ヽアリは米本國及び米國屬領…ンキャリアの範圍を一般各國と…英國各國の船舶は…海運を代表して米國船と大競爭…決定したるが米國の延長し法の適用範圍如何は更に日米の海運戰を惹起するに至るべし（東京）

# 商況

## 株式

### 東京株式 至急電報

五日第一立會 前場比較

| | | |
|---|---|---|
| 東株 | 一三五、〇〇 | 三、四〇高 |
| 同新 | …… | …… |
| 滿鐵 | …… | …… |
| 一新 | …… | …… |
| 二新 | …… | …… |

### 東京現株 至急電報

五日中値 持込 ▲騰貴 △下落

| | | |
|---|---|---|
| 東株 | 一〇三、〇〇 | △二一八、〇〇 |
| 同新 | 一〇二、〇〇 | 四〇、〇〇 |
| 同銀 | 五〇、〇〇 | △五一、〇〇 |
| 東亞 | 三〇、〇〇 | 三一、四〇 |

### 大阪株式 至急電報

| 銘柄 | 五日 前場寄付 | 三日 後場大引 |
|---|---|---|
| 大株 | 二一〇、〇〇 | 二〇八、〇〇 |
| 同新 | 二〇九、八〇 | 二〇〇、八〇 |
| 郵船 | 一四〇、五〇 | 一三九、〇〇 |
| 同新 | 六〇、〇〇 | 五八、六〇 |
| 商船 | 七五、一〇 | 七四、〇〇 |
| 同新 | …… | …… |
| 鐘紡 | 二六一、一〇 | 二五七、〇〇 |
| 同新 | 二五〇、〇〇 | 二四九、〇〇 |
| 東紡 | 二三七、〇〇 | 一三六、五〇 |
| 東米 | 一九四、〇〇 | 一九〇、〇〇 |
| 堂米 | 一六、〇〇 | 一五、一〇 |
| 上取 | 六〇、四〇 | 五八、一〇 |

### 京城現株 標準値段

▲印騰貴 △印下落

| 銘柄 | 持込値 | 昨値 |
|---|---|---|
| 仁取 | 四〇、〇〇 | 二六七、五〇 |
| 京株 | 三三、五〇 | ▲二六、五〇 |
| 安信 | 三三、五〇 | 一三、五〇 |
| 朝銀 | 一〇〇、〇〇 | 二二、〇〇 |
| 同新 | 二三、〇〇 | 二三、〇〇 |
| 殖銀 | 五〇、〇〇 | 三九、〇〇 |
| 同新 | 三三、五〇 | 一五〇、〇〇 |
| 金融 | 九〇、〇〇 | 一四〇、〇〇 |
| 同新 | 九〇、〇〇 | 四〇、〇〇 |
| 朝鐵 | 九〇、〇〇 | 三、〇〇 |
| 東拓 | 三三、五〇 | ▲五二、〇〇 |
| 同新 | 三三、五〇 | ▲一五、〇〇 |
| 大土 | 三三、五〇 | 一〇、〇〇 |
| 米豆 | 三三、五〇 | 七、五〇 |
| 朝紡 | 三〇、〇〇 | 三一、〇〇 |
| 南毛 | 二六、〇〇 | 一八、〇〇 |
| 朝糖 | 三三、五〇 | 一五、〇〇 |
| 電興 | 三〇、〇〇 | 一七、〇〇 |
| 沖電 | 二五、〇〇 | 八、五〇 |

### 東京現株別電

五日午前 高松商會入電

▲東株一九、〇〇▲郵船一三八、〇〇▲同新五八、〇〇▲鐘紡二一五五、〇〇▲日清紡九一、〇〇

### 東京株式別電

（五日前場 近藤株式店入電）

▲東株一三五、〇〇▲郵船一三九、八〇▲同新五九、五〇▲東紡三五、〇〇▲富士紡一〇八、五〇▲鐘紡一五九、五〇▲日清紡九五、〇〇

## 大阪株だより

### 結局小往來

月初の金融は月末甘越物の需用盛なりしに拘らず新に金利下落し當業者は頗る茶々付の趣なると同時に多少好感を持するに至れり然れども投機關係に對する銀行の態度は依然として同收を外にして泥々たる狀況なり彼の興業資金のみの融通に對しても用ある向に對して信用の向には假令確實な擔保ありとも拒絕するやうにては容易に救濟の實を擧げ難く此によつて景氣の挽回不可能なるべしと悲觀されつゝあるが一方六月期限の貸出金は八月に延期すること・なれる爲め七月中は一安心の觀となれるだけ機織も悲觀も禁物なるべく當分は新材料なき限り一往一來の持合に過ぎざるべきかと

### 追撃は禁物

財界當面の一大暗礁として其歸結如何は一般の人氣に至大の關係ある綿絲界の紛糾は先物解合の成立により一先づ解決を告ぐるに至りしが綿糸の解合は總布と事情を異にするを以て何…

一に律すべき者にあらずと條件に不服を唱ふる向少からず又々紡株を重ねんとする雖局に陥りたり此儘放任せんか由々しき大事を惹起すべく不服者又共倒れとなる運命を辿るの外なきを以て結局は協定申義者の出現により落着すべければ單に解合の行惱みを悲觀することは一考を要すべく況んや悪材料と云ふ悪材料は出盡くしたる後とて餘程の大悲觀材料の湧出せざる限り從前より以上の安値に叩くこと困難なる道理なれば氣味に追隨して深追は自ら死地に陥るなきを保せず或程度の値頃は下支へて次第に引返す段取となるべきかと

### 矢張り持合

月末棒尾の一振に次で新甫當日彼の如き強調を示したると綿糸の解合成立となりたれば目先は當然の一段高を期待する向多かりしが肝腎東京か軟弱を免かれずして昨後場減切悪かりしのみならず折角成立したる綿絲界の總解合は内地糸側の反對により解合不調となり更に新規蒔直しとなるべき憶測に陥りたれば偶々指値の買注文を發したる向も此を取消すに至り手仕舞以外殆んど買物なくマバラは利のあるものは勿論少々の損は見切るに如かずと手詰を急ぎ來れる結果此と云ふ掴りし賣物あるにあらざりしも三品期米共通の三折掴ひの低落を演じて此事一氣の活躍到り覺束なく尚ほ持合時代と見るの外なきを感ぜしむる商勢を呈せり

## 仁取配當制限

### 當期の採算 八割可能乎

**配當制限可** 仁川取引所の配當制限は當期から實行せらるる事となつた配當制限と云つても絶對的のものでない上に上にこぬけ途はついてるが兎に角大體に於て制限さるるわけだ仁取通の談によると決算期に當督府の意見を伺ひ上げ株主の希望を參酌して益金配當をオツム〳〵作るより普通配當二割特別四割を限度とし更に剩餘あれば四分の一だけを株主に分けてよいと云ふ標準を決定されたのは樂しみは薄いにしてもドチラかと云へばよい方であらうと思ふと云つてゐるこれで配當はいくらになると云ふ事が何人にも見當がつく事となる

**當期配當如何** 乃で當期の成績がどうなるかを見ると六月までに五十一萬圓の收入があり七八九の三ケ月分が色々の關係上多少減じて七割しかないものとすれば約八十六万圓の收入と合計さる▲右の外金利收入及び未收入受入れが七萬圓はあるそこで合計九十三萬圓といふ數字が出る試みに支出を見つもると左のやうな事になる

| | |
|---|---|
| 九十三萬圓 | 内 |
| 四萬三千圓 | 手數料金利收入（府税手數料の百分の五） |
| 七萬圓 | 經費 |
| 十四萬圓 | 損失補塡金 |
| 五千圓 | 所有物價却積立 |
| 三千五百圓 | 退職給與基金 |
| 四萬五千圓 | 役員賞與金 |
| 合計三十萬六千五百圓 | |

法定積立金は廿五萬圓あるから新積立の必要がない役員賞與は前期より五割増した即ち收入から支出の合計を引くと五十六萬三千五百圓の剩餘がある右の中より普通特別配當六割乃ち二十四萬九千圓を扣除すると尚ほ三十一萬四千五百圓を出す譯だ 此の額の四分の一は八萬圓で あるから拂込金の二割に當る結局八割の配當は出來る計算となるのだ尤も八九の三月間に三十五萬圓の收益が擧らぬとすればそれだけ減るけれど大した差はあるまい尚ほ次期は未收入の穴埋めも終るから配當は收入さへよければ一層よくなるであらうだが未拂込み十圓も近くとるやうな説もあるから五十圓拂込みとなつて八割以上の配當を望むのは望むが無理だらう

公債 株式現物賣買 南源兵衛商店（前名源太郎先代襲名） 京城明治町二丁目 電話一〇九六番 八七

有價證券現物賣買 李章魯商店證券部 電話三四五・五五・五八六・三三一

## 京城現株市況

商狀は尚未だ好況を呈するに至らざるも花形株の京株が漸次人氣を得て昂上し一般に買進まるゝ振合あるより東拓新二九殖銀の如き稍甦りたる手口の取引も行はれたり今朝の手合せを示せば左の如し

| | | |
|---|---|---|
| 殖銀 | 一〇〇 | 一五、 |
| 東拓新 | 四〇 | 一五、 |
| 東拓 | 五〇 | 一六、 |
| 京株 | 一六〇 | 三〇、 |
| 東亞 | 一〇〇 | 一〇、 |

### 京株更に昂騰

京株は依然昂騰の歩調を續け兎も角も中心株花形となりこの一般の嘱望あるより二十六圓何か買付らしこの見込みにて頻りに買付らし二十六圓五十錢の手合せありしが氣筋は三十圓目標の状況ならずに至り高値は買物掃らぎの状況なり目先三十圓目標に

### 東拓新動く

其後取引を見ざりし東拓新は別個の材料あるにあらざるも買進めるが如し 思ひの買物は今朝東拓新百株五十三錢の稍後りたる手合せ行はれたり

### 東亞新小堅し

東亞煙草株は專賣見越しのため底強く三十圓を堅持しつつあり今朝も三十一圓一錢にて百枚の手合せありたり

## 大連諸株好況

### 當所五十圓掲

▲相場は益々良い別段新規の材料が突發した譯ではなけれど内地の引返へしと多少財界の安定か附いたのと及び新規に有力買方の活動を開始した此三つが原因となつて居る▲殊に豆粕筋の買腰存外に强硬で場合に依つては現物三萬株位を引取る準備が既に附いて居ると云ふが眞僞は別として兎も角まで決心の腹を極めて居ることは事實であるらしい▲此の第一着手として今日は現物七八千株を引取る筈である故に三番手には飽くまで賣り而して此上尚ほ一萬や一萬五千は渡すことになつて居ると云ふから五千や七千引かれた所で別段驚きはすまいか斯うして段々受株と渡株の數が接近して日歩が安くなり若しくは逆日歩でも附けるやうになると小口の提灯か附くる次第にて場面も賑ふとになる▲何にしても過般の安値二十二圓から今日の二十九圓二十錢まで殆んど一直線に六圓四十錢上げた相場なれば賣方も是迄とは異つて多少氣を良くして居る而しながら力も幾分附いて居るから正株を見せたばかりでは驚かない▲而して賣方は値を崩して旨く掴ふと云ふよりは心配だから繋いで良い所があらば外づし又

## 北濱だより（一名興銀）

現に角氣乘薄の折柄とて折角の有小口落解禁に昨今の處何等の雖味のない事▲併かし大體は已に底を衝いた相場として而して北著しき悪材料も發表一巡した此際として此の上の悲觀は先づ禁物とせねばならぬ▲鯛で花かの機會もあまり遲くはない形勢だから其の時こそは小口玄の利用否な悪用大に精神の發揮と努むる事もあるらう▲東京の證券交換所の天一坊は盛んに本領發揮して東株を相手に踊らして居るらしい▲延ひて大阪交換所も東京との連繫しの格別立たないのに久我交換所何等の關係交渉ないとかの世評も再三なれば神經過敏の予らぬ…何事か策しはせぬかと…▲先輩を一寸狼狽へ氣味に…掴れて斯る歸解は一向感ブク仕らぬワイ（五日發 支局一記者）

ても何れ機會を見て賣出すだけにサウ〳〵困れる心配は無い寧ろ此の賣物を逆に利用し材料と見るのが本當であらう現在山田の手で賣つて居るのが約八千株ある之は全部渡すことになつて居るさうだ▲當所株を大分狙ひ來た一證顧る附きの割安物であるし又何とでも一番面白いのは取引所株であるのは東西共軌を一にする所で嚮て人氣はどうしても此株に集中されねばならぬ●又何處の國にか算盤持つて取引所株が一割五分にも二割にも廻る所があらう大抵は多くて五六分東株の如きも最も甚たしい時に一分何厘と云ふことさへあつた今でも稍々五朱か六朱にしか廻つて居らぬ併し之が取引所株の常態である▲夫から見ると開業日尚ほ淺い山の物とも海のものとも見据ゑが附かぬと言へば云ふもの…除りに利廻りが良過ぎるでないか如何に安く見ても七十圓や八十圓の値打ちは充分あるから今日の相場に何等の不思議はない▲鐘紡豆信何れも法外の割安物であることは屢々書いた其の爲めでもあらうが近頃大分新規の買物が入り込みでも其面目な賣物が入り込み相場一寸上向足となつて來たが眼界尚一杯賈はれる所があらう▲思ふに内地も小口落の賣捕と共に大分景氣附いたやうであるし二ツには日銀が救銀の手を經て短期ではあるが有望なものに向つて事業資金を放資することにしたさうであるからソロ〳〵景氣も直つて來るものと見て良いと思ふ内地さへ直れば滿洲こそも等しく此恩典に浴する筈だから最早や深く憂ふ必要もない樣である（五日發支局一記者）

# 米況

### 東京期米特電

| | | |
|---|---|---|
| ●五日前場 | | |
| 當限寄付 | 三十五圓五十二錢 | …… |
| 同 止め | …… | …… |
| 中限寄付 | …… | …… |
| 同 止め | …… | …… |
| 日後場 | 三十四圓四十九錢 | 五日前場 三三、五〇 |
| ●寄付 | …… | …… |
| 高値 | …… | …… |
| 安値 | …… | 三三、六五 |
| 止め | …… | …… |

### 大阪期米特電

| | | |
|---|---|---|
| ●五日前場 | | |
| 當限寄付 | 三十六圓三十五錢 | …… |
| 同 止め | 三十六圓八十一錢 | …… |
| 中限寄付 | …… | …… |
| 同 止め | …… | …… |
| 日後場 | | 五日前場 |
| ●寄付 | …… | 三三、四九 |
| 高値 | …… | 三三、四四 |
| 安値 | …… | 三三、〇六 |
| 止め | …… | 三三、〇六 |

### 神戸期米特電

| | | |
|---|---|---|
| ●五日後場 | | |
| 當限寄付 | 三十六圓六十二錢 | |
| 中限寄付 | 三十四圓四十八錢 | |
| 先限寄付 | 三十三圓〇二錢 | |
| 日後場 | | 五日前場 |
| ●寄付 | …… | 三三、〇一 |
| 高値 | …… | …… |
| 安値 | 一…… | 三三、二〇 |

### 下關期米特電

| | 當限 | 中限 | 先限 |
|---|---|---|---|
| ●五日前場 | | | |
| 寄付 | 三三、〇〇 | 三三、五〇 | 三三、四一 |
| 高値 | 三三、五〇 | 三四、〇〇 | 三三、七〇 |
| 安値 | 三四、〇〇 | 三三、五〇 | 三三、四一 |
| 止め | …… | 三三、五一 | 三三、七〇 |

### 釜山正米特電

内地期米硬調を報じ今朝市場當惜しみの傾向あり遂に一圓方昂騰を示し三等神力四十圓殼良四十圓六七十錢所にて僅かに八百叺の商内ありたり大豆 大邱十七圓三十錢遞城十八圓二十錢所にて一千二三百叺の商内ありたり（四日）

### 群山正米特電

内地期正米高の移りに今朝一段と引締まり歩調を呈して本月末限三十七圓七十錢より七圓十錢と高値を演じ現物も三十七圓丁度と日曜前日より五十錢方引締めたり

## 仁川米期

### 五日前場（上放れと激戰）

休日前當地の高移りと相俟つて日曜見越しの放れ買いに三十一圓五十五錢と反撥して打止めし折柄引續き今朝も阪地高を入れしかば前場を降らしつ・あるにも拘はらず人氣は益々強硬に當用來ざるが中三十二圓丁度より五十錢飛躍せしかば先限も三十一圓七十錢と十五錢高に寄付 軟派の防戰に六十錢と小弛せしが押目買狙ひに丸來丸張円令と手揃ひて突破して二十錢と踊けり目先利喰賣り出布網の關門を突破して二十錢と追込みしも其の羽音に腮氣賈りも添へて再び十錢と驀進せしも此の驚愕に買ひ込み▲第一節の手合せし價ひに三十錢と大擧の興込み當中出來ざるも其十五錢と押目を見て再三なれば目先筋の利喰ひ急ぎ七十九錢と下に潰ひせしが押目は採算筋の買物に支へられ三錢と盛返して引

### 十一圓七十錢と十五錢高に寄付

## 丸神 仁川海岸町四丁目三番地 金子炳準仲買店 電話一長二二四九番

▲第三節 當限來ず中三十一圓三十錢と躍騰せしかば先三十一圓四十五錢と上鞘に反撥せり▲第四節 當出來ず中八十錢より更に三圓〇五錢と突飛せしかば先七十錢より九十錢と躍進せしも高値は買方の手控へと同時に目先手詰め賣を喚び五十錢と押し六十錢と戻して引▲第五節 當出來ず中三十圓丁度の乘替へ節に二圓七十五錢と下迪り先限は六十錢より五十五錢と手詰め賣に三十五錢と下向きしも押目は㋕の買狙ひに㋖㋱の好く買ひ四十二錢と手堅く大引せり

### 順氣賣の咎め乎

大勢歎を嚥せる折柄更に順氣界の鳴物を入れて好く賣募れるため場面も正米の強調と阪地の高移りに買方の氣勢一變の兆を示せり休日前より形勢漸次に揚かせしが兎角相場の上げ足代は下鞘は逐一氣に比して其の速力鈍りのみか此邊呼吸相場として一段の定値を見された上は新機一轉の大發展は望まかれ難き傾向なく

### 大阪後場一段高

休日前來形勢滅切硬化を示せし期米は休日明けの今朝に至りて

### 後場三圓臺躍騰

前場阪地の高移りに小口軟派の煎れ物を喚びて三十二圓九十錢と爆發的に引跡大阪前止め三十三圓〇六錢の持合ひ移りに後場は買方手控へ氣味なりしと値頃思ひの賣物ありて當出來さら しも中二圓六十錢と小堅く始め先三十二圓二十八錢と十四丁安に寄付 ㋕の買に困の賣物を消化し六十五錢と跳ね返へせしも戻持ちの賣物寝ろへず再び三十九錢と押し四十五錢と持合ひに引

### 大阪後場二節三十二圓六十錢の高唸

▲第二節 大阪後場二節三十二圓六十錢の高唸さに當出來ず中三圓五十錢と爆發せしかば先限も七十錢より一氣に煎れ物集まりて十錢と躍騰したるが高値は新規の賣物を加へ二圓七十錢と膨騰され更に採算筋の買狙ひに九十錢と大激戰裡に引

## 凄まじくも三圓五十錢と躍騰

▲ 仁川米豆取引所仲買人 倉東仲買店 電話一長五三六 六〇二

五日前場

| | 當限 | 中限 | 先限 |
|---|---|---|---|
| 寄付 | 三二、〇〇 | 三一、五九 | 三一、二二 |
| 高値 | 三二、九〇 | 三二、四八 | 三二、三六 |
| 安値 | 三二、六〇 | 三一、八五 | 三一、四七 |
| 止め | 三二、六〇 | 三一、八七 | 三一、四八 |

平均値段 當限 中限 先限 三二、一二 三一、四八五 三一、四

現在取組高 當限 先限 中限 四千二百石 七千二百石 二萬三千六百石

當期出來高 二十八萬七千九百石 累計三千百九十五萬五千五百石

陰忍自重の時ならん 要は唯だ此上は上騰を貪るは危險なれば賣方とし此處暫らく…反動的相場なり迄此反撥的の十六圓 仁川二十一圓八十錢は一時の行過ぎなりし爲め目下の軟派の所謂八圓臺も出づべき者は無退に貯藏し得る場合は賣東は大抵限度のあるものなれ進び器の大きいもの也へるべき

仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸町三丁目 今村覺次郎 電話一長三七 二九番

歩調一段高まりて大阪は前場三十二圓四十九錢より二圓を突破し〇六錢と大引けせしが場に入りて愈硬派跳梁せし此鼻正米に對する納寄せ的漸二十ヶ月は三圓六十九錢の高値を移して演ぜんとする頭向あるも何分軟派渡米の荒くなれし駈れる際久しく浮動を繰返しへせし綿糸も紡績の揚短休戦に次で總解合の協調好望となり底堅目の好望を重なる強材に人氣漸く値固めして今朝は三品各期の高現出に勢ひ株高をも擧相せられ眼先買方は更に一活躍を試みるに至るべしと

### 賣警戒の時期

正米は氣丈を示せり所謂在米瀬の折柄にて定期當中限の昂騰を漲めては引締らざるを得ざる所なるべし然ど一度地方正米を眺めては此際無謀の賣ひも果して如何と思はる即ち氣に云はしむれば農家の賣腰は強しと云ふは買手ありての賣腰に前途を危惧して買附を手控るが爲め已むを得ざる賣盛り也とせば此時に於て一度百田の爲めたるなら此地一年中の賣物は一年草たる本能を發揮する時代に於て農家は賣なる場合は三米へ米の崩落相場は壹圓臺なるべく何時迄も

### 京城正米市場

過般來途強硬を加へ來りし地場正米は今朝七八十錢方の高氣配に地掛は三十六圓三十錢見當を唱へ上張りしも賈人は三十七圓近かくを主張して容易に賈應せず日曜前日三十四圓見當の賣唱なりし平壤北米一車は今朝は三十七圓四十錢に手合ひ締まりし形勢にては更に一段高値に持進はん形勢に更に朝米の降雨も一層人氣の上昇には利目なきものゝ内地正米は高値に伴ふ及自國の出品に入氣を刺戟されつゝあるがは寺神力四十圓といふ高値の出現を伴ひ地方の穀物移ぢ及自國の品か出で各地の狀況を眺むるに之れに依つて同じの・如く之れに依つて觀はれ常に困難たるべしと

### 市場雜觀

降れば崩れると思ひ詰めた相場が逆に跳ねたとは死馬に蹴られたよりもヒドひなど强氣居る中で安堵らして居る弱氣屋も鬨に強氣を唱ふる人もあるが當分多いが▲モチ一決して居る人もあれば悲觀を斷言せぬ處を見ると右田五衛門の辭世じやないが濱の眞砂は盡きるとも世に煎れ人の種は盡きまじで此れだけの種を蒔かいて見れるの不卸を性懲りもせず好く叩く其外の弱氣筋さんの氣焰に羽音高く賣進むで來る其勢ひ當るから▲一擧先月末の在庫調査から云へば餘り莫迦にされない點がある▲其在米の數と云へば▲米で九千二百五十叺地掛合格で六萬二千二百十八叺此外に二百叺日米の惠じ方が幸じ存ぢ僅かに二百十叺に過ぎないと云ふ心細い状況を呈して居るので今日の雨も米相場には宜くなき雨米を凌ぎ勢を以て出廻らせねば米やも四十圓ならず日高は出ぬかけたのもあるまいと云ふ優心的の氣分になつて來るはやうは云ひまれるとは來らぬ農家の頭を如何に刺戟するか▲此の雨が▲今にも植付けに要の氣從ぬ▲植付けの都合なるか▲全然雨が降らないことになつたなら▲今朝から大雨と云ふの氣分かり▲時期を通す▲慶尙南北道の早魃で其方面の物は騰貴するとなかにも其方面から不安の氣分があるから▲賣を手控へてる▲何んせ方がなくなるものであらう▲仲買店その他で賣るものは賣物がないから買手はある▲日米の持物を云ふ事なつて居る▲其の時期も來たる▲彼の新米を弱氣の買附に攻撃してあるからいいよと云ふ疑問も考へねばならぬ

仁川米豆取引所仲買人 有價證券現物賣買 坂倉仲買店 電話 三五五〇番 六五〇番

### 白米一圓上げ

白米は頃日來採算不引合ひを唱へられし機先原料市況引戻しの如き放行きなれば今朝は市中卸一圓方昂騰して一等米四十四圓となれり

### 粟は氣重し

粟は底堅き裡にも相變らず手堅く市況閑散の裡に奉天物十三圓十錢見當を持合ひ氣配なり

### 大豆行悩へか

前週來仁川筋の買進みに傭然調子付きたる大豆も稍々商内行惱みの形にて二十一圓五十錢處に手合ひ漸く其の裡に盛況ならず又方一寸腕合ひの姿なり

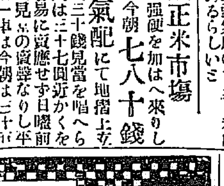
### 仁川正米市場

内地方面より白米の注文殺出せるのみか地場當用にの買進みに手持筋の賣惜ぶり甚だしく相場は續いて昂騰狀態を呈し今朝は三等神力三十七圓五十錢見當を唱へられたり

### 大阪三品特電

●五日前場

| | |
|---|---|
| 七月限 | 三三五、〇〇 |
| 八月限 | 三四九、〇〇 |
| 九月限 | 三四七、三〇 |
| 十月限 | 三四六、九〇 |
| 十一月限 | 三四五、〇〇 |
| 十二月限 | 三四三、五〇 |



安全第一のかぜぐすり

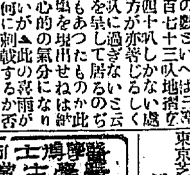
蛇印 アンチピリン丸

◇かぜ ◇ねつ ◇はやりかぜ ◇リウマチス ◇頭痛 ◇麻疹 ◇熱病一切

特長 ◇解熱鎭痛 ◇特効藥副作用なし ◇安全にて副作用なし ◇胃中に溶解し易し

價 二十一錢 三十錢 五十錢

本舖 大阪 東京 丹平商會



醫學博士 岡田先生 藥學博士 常勝先生 推賞 腦病良藥 レーベン

東京本石町三ノ二十三 弘濟院 調劑

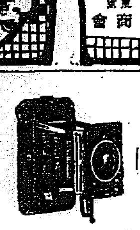
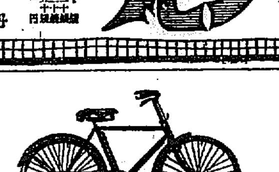
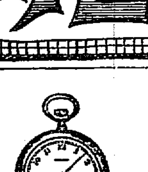
價 五十錢 一圓 二圓

みゝだれ 耳だれ

▲耳の藥はオートミンに限る 當研究所發見の化學的新劑オートミンは耳だれ耳鳴耳痛み耳遠き病に用ひ實に不思議な効力を有す殊に耳だれは如何なる難症でもシずが癒ます速迅奇實に其惡臭を去りヤミも止る事實に妙なり同病者はハガキで申込次第說明書を進呈す

東京芝區愛宕町 駒場洋藥研究所

京畿道 大正九年七月六日 朝鮮總督府官報ニアリ 水道…詳細ハ七月七日…

正確ナル時計ハ敏捷ナル活動ヲ生ム 時計部專用 電話一六二番

▲金屬品御注文ニ應ジ調製可仕候

敏捷ナル活動ハ快速ナル自轉車ヲ要ス 自轉車部專用 電話四八〇番

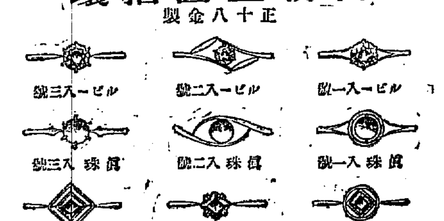
活動家ノ娛樂ハ寫眞機ガ第一 寫眞部專用 電話三三〇番

振替口座京城二三一番 京城本町一丁目

株式會社 大澤商會 京城支店

尚美堂寶飾店

名物五圓指環 正十八金製



ピルー入三號 ピルー入二號 ピルー入一號 眞珠入三號 眞珠入二號 眞珠入一號 エメラルド入三號 エメラルド入二號 エメラルド入一號

御注文は凡て前金にて御一人壹個に限り送料手拾錢別に御添付の程御願ひ申ます

當店工場研究部の特作で意匠も技巧も最も新しい粹な都好み評判の品でございます

大阪淀屋橋 大阪 振替貯金 大阪第四貳六番 電話本局 三壹貳七 三貳壹 六三貳三

眼科 內科 荻原醫院 京城壽町三丁目九十二番地（電車停留場前） 入院室完備 電話二二六七番 荻原長藏

大日本人造肥料株式會社 朝鮮總代理店 三井物產株式會社特約販賣店

米雜穀肥料 鮮滿物產 輸移出入並 委託賣買

釜山大廳町一ノ四六 越田市太郎商店 電話長七七番 電略（コシ）（コ）

創始 東洋第一 東京自動車學校 東京京橋

本校ハ全國自動車界ニ於ケル最古…徒ニ警視廳甲種運轉手試驗ニ應ゼシム入學毎日

研究科及專科毎月一日及十六日授業開始 ▲校外生入學隨時

大阪市岡町 大阪自動車學校 福岡市中島町 福岡自動車講習所 京城府黃金町 京城自動車講習所 釜山府 釜山分校

燒酎 トンボ 철기

醸造元 廣島製酒株式會社

三大特色 一、品質優秀 一、度數正確 一、價格底廉

卸小賣の御希望の方は 釜山西町 田熊支店へ至急御申込み相成度候

# 劍舞 (四八)

碧瑠璃園
挿畫　森田ひさし

## お花の災難(二)

榮之助は二十圓の紙幣と引換に、證文と委任狀とを取つて歸つた、博士の診斷が受け得られる歡びに驅られて、前後の考へも無く證文は渡したけれど、よく考へると不安の影がさして居ないではなかつた、天から膽大が降つたやうに、突然榮之助が現はれ出たのも、あこで思ふと不思議であつた

「あの人は何處から來たんだらう」

彦兵衛はまた左の腕を額の上へ置いて云つた

「格子の外で、わたしとお父さんとの話を立ち聞きしてお在でなすつたさうですよ」

「何だか氣味が悪いぢやないか」

「別に氣味が悪い理ぢやありませんけれど……兄さんに叱られやしないでせうか」

「話しちや可けない、助一に話しちや可けない、あれをさし置いて、他から利息の出る金を借りたわしちや、夫れこそごんなに怒るか知れないからな」

「夫れもさうですね」

「いつそ金を返さうか」

「何故ですよ、お父さん」

「何だか心配になつて來た、菊枝さんの話に聞いても、あの兄さんはそんなに性質の可い人でもないらしいぢやないか」

「わたしも其の事は聞いて居ます」

「あこで證文に物を云はせたりされちや詰らない、お前氣の毒だが、これから早川さんの許へ行つて、此の金を返して來てくれないか」

「でもお父さん」

「さうして證文を取り返して來るんだよ、わしは委任狀を取つたあの人の心持ちが分らない、金を貸すのに委任狀を取る理屈はないぢやないか」

お花は委任狀の何であるか、判然分つて居なかつたけれど、父の云ふことが有理であるやうには思はれた

「ぢや、何うしませうか」

「俺何は恐くなつた、博士に手を掛つて貰つても、死ぬ時が來れば死ぬる、もう／＼そんなは思はない、この金を返してくれ」

彦兵衛は深く後悔したらしかつた、お花はちよつと着物を着換て、紙に包んだ二枚の十圓紙幣を帶の間へ挿んで出かけた

早川の家が島の内の淸水町にある事は、欣作からも菊枝からも聞いて居たので、天滿森町の停留場から電車に乘つて、淸水町で降りると、そこをすぐ西へ折れて、軒別に尋ね歩いた、すると心齋橋を二三間行つたところに『早川』と白く染めぬいた紺暖簾のかゝつた家があつた、お花はこゝだなと思つて、この暖簾をすつと潛つた、店の間に居た丁稚が『來らつしやい』と云つて端近くに手を支いた

「御主人は在らつしやいますか」

「はい、あなたは……」

「わたしは安藤花と申すものでございますが、急にお目に掛りたいことがあつて參りました」

自分ながら感心するほど沈着いた聲で云つたが、それでも顏は赤になつて居た

『まあ、どうかお掛けなすつて、只今一寸申し上げて參ります』

小僧はすぐ奥へ入つた、お花は腰も掛けずに立つて居たが、不圖氣が付いて、帶の間を探つて見ると、さつき挿んで置いた二十圓包が指頭に觸らなかつた

「おやと」ぴツくりして、今度は兩手をつき込んで、あちこちと捜つて見たが、つねに持つて出る小形の蝦蟇口があるばかりで、紙幣を包んだものは無かつた

二十圓の紛失！お花に取つて命懸けの大事件であつた、若しい目色をして、つか／＼と戸口から出て來た

京城長谷川町銀冷前温泉
内科 痔疾花柳科 一般外科
岩田病院
正五位勲三等 岩田末彦
入院隨意 (電話一六二〇番)

## 新刊紹介

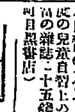
◆面白倶樂部(夏季增刊) 血か仮も女(水戸)木の上の女(銀月)無言の男(蹴月)謎の美人(之助)變り者、變哲、共他漫畫、落語、落語、情話等悉く妙な男、變な女の面白い物語を蒐めてある、暑さ凌ぎにお誂へ向の讀物(七十錢 東京本郷講談社)

◆考へ方(七月) 凡る答案の根本問題解説(同)もう一週受験生であつた(村上禮三)共他例に依り有益な問題及び答案滿載(四十錢東京神田區駿河臺鈴木町考へ方研究社)

◆日本魂(七月) 純日本主義宣傳を目的とする雜誌、尼港事件と國民の憤激、議會の外論說、隨筆、創作等何れも一讀すべきもの(三十五錢東京麻布櫻橋南側共社)

◆易學通俗講義錄(一回の三) 讀者諸吉博士の講述に係る易の話、易占の話の外諸種の話を掲げてある、易學研究者の好指針(會費月額八十錢東京市易學研究所)

◆自習の友(七月) 諸常五六年程度の兒童自習上の參考として最も適當の雜誌(十五錢東京京橋區南傳馬町目黑書店)



◎京城に於ける佛教の夏季辻傳道として行はれたるものに南妙法蓮華經の旗押立てたる一僧侶に附添ふ子供なし居りしが本年は二三の宗旨外國傳道家人達の近代思想に就いて獅子吼す處今日佛敎信徒としての吾人の惑ふる證し難き民情神の靈貌思想界紛擾の傳道の耕耘ある者の有り難く此事は永久に目下傳道の精神共性を以て敎界の獅子吼されんことを(佛教家信生)▲京城市内の何處かの郵便局に出て居らつしやる野口ちかは(鹿兒島縣出身)と云ふ方の御住所を御存じの方はこの欄まで御知らせ下さいませ幸ひちかねさんが御讀みでしたら大和町一ノ二三の川路を御訪れ下さい(さと)▲毎年一月と七月とに拾圓也宛の預金し利子を年五分重利とすれば滿二十五ヶ年目には元利合計何程になりませうか乞ふ御敎示下さいませ(貯金狂)▲私は新來の販賣府に於て文官普通試驗が擧行せられるので受驗して見たいと思ふのでありますが未だ法律など研究して居りませんので一寸困つて居りますが此の八月十七日から試驗と云ふことも無いので一寸困つて居ります一つ失敗な發話して今から獨學で

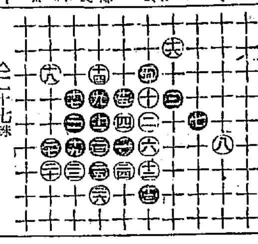
法律を研究して受けて見ようと思ひますがどんな書物を讀んだら此の短期間に安價で準備が出來ようか甚だ恐れ入りますが私に同情して書物を要つて居る書店名さを此紙上で一寸數へて下さい(疵給生)▲若草町のみどり様御親切な感謝いたします私の住所は大和町一丁目廿三番地でおわさ申します何卒御敎へ下さい(ミツ子)▲巡査官の試驗受度受驗に適する書籍又は京城にて便宜の場所あらば弊職の傍勉強致度御同情ある諸賢の御懇情を懇願す(廿八歲無職警官吏)▲六月九日の讀者欄のミシン様に岩ふ私方冬物仕立など致し度きものありますが住所御知らせ下され持參致ます(田舍の一官吏)

長谷川町通
高級貸自動車
太平自動車 株式會社
電話一五四三番

京城明治町 (電話二三四〇)
産科婦人科
中央婦人病院
院長 衣笠舜山

## 聯珠競技(第六回)

一段 寺島釣游
二段 渡邊正石
先手勝



△二十七珠
六段内田更石評
黑十一手、白二十六手は反對の手却て強からん

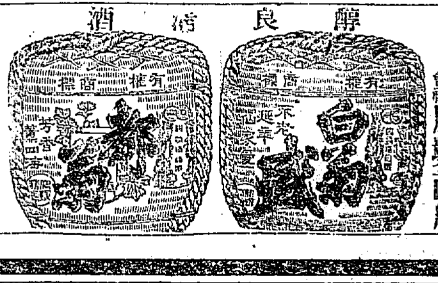
人から嫌はれるクサイ病
わきが
根本的今スグなほせ
◎化學的療法無代進呈
陸軍一等軍醫醫學博士尾澤某氏はチゼン液と云ふ不思議にヨクキク保證的藥品を發見し責任有り一日も早く東京府下西大久保町東京博愛製藥人ダマシの賣藥にて効無く困られた人も彼是と迷はず東京府下西大久保町東京博愛製藥院宛にワキガ化學療法送れとハガキに書て申込め秘密に送る

生殖器衰弱者
人生無上の快樂を得る事能はざる者に取て實に同情に堪へざる所なるが東京同仁院主が多年苦心研究の結果發見になる療法によれば早漏、遺精、夢精、快感減少、手淫の悪癖等の人も忽ち元氣旺盛となり困難の方は遠慮なくハガキで東京市京橋區築地町同仁院へ申込めば人目の秘密封詳報さる

有
にせドラッグが沢山出來ます 子ー
りん病 ばい毒
請合藥
特別八円 特別四円 並三円
並一円五〇 特別三円 別四円 並二円
◎癩病藥主劑は治癒劑として醫學上最も有効と確定し歐米醫科大學帝國大學病院等にて賞揚配劑せるを保證す
若し前述の證言に違へる商品を發見せる時は百圓進呈
◎あらゆる治療をなすも効なき患者は究に角一度來談あれ
本舗 大阪心齋橋筋本町 有田音松
製藥所 大阪内本町二丁目 有田ドラッグ
京城南大門外萬車場通 有田ドラッグ
京城黃金町三 平壤道廳正門向 有田ドラッグ
朝 龍山三角地 鎭南浦驛前 釜山大廳町二丁目 仁川宮町二丁目 元山本町二丁目 大邱東城町 晉州大安洞
鮮 全州大正町 有田ドラッグ
滿朝 群鮮 にせドラッグ沢山あり
支部 台灣 台北 有田ドラッグ 支那 青島 新市場通
[illegible]
氣をつけるとにせが出來るヨ
東京日本橋通四 大阪心齋橋筋本町
有田ドラッグ

公債株式現物問屋
岩城現物部
京城府南米倉町市場 商會
電話 八四一二番
電略イ(又は〇イハ)

大阪府堺市
醸造元 合名會社 肥塚商店
醇良淸酒



京城本町一丁目
特約販賣店 佐藤牧商店 電話一一九番

京城府京城町二丁目 電話一四二番
賓化病院
内科 小兒科
入院隨意
每日五名を限り施療す
醫學博士 古城憲治
醫學博士 打田義芳

## 肌膚を整へ毛髪の色艶を増すに最も適當せる ◎ミツワ石鹸

石鹸を洗顔入浴に使はない方はありますまいが、純正な品質を具へて肌膚や毛髪の爲になり、化粧の下地を整へると云ふ特質の石鹸を使はねば、使つた甲斐がありません、此目的に叶つたものは、數多い石鹸中で獨りミツワ石鹸のみが、此條件に適してゐますと云ふ理由は、西洋人と本邦人の皮膚毛髪の洗滌に適する石鹸は、單に其製造法を舶來石鹸に模倣したものでは、本邦人には特異の嗜好を有し、且つ其皮膚組織の異つてゐる本邦人の使用には適しません。

ミツワ石鹸は本邦人の皮膚毛髪の洗滌に、最も適するやうに本邦人の皮膚組織を研究して、これに叶ふことを第一の條件として精製したもの故、毫も刺戟を感ずる處なく、温雅な芳香を有し、適度の溶解性を具へて、浴室に用ひて半途に溶け崩れる憂ひがなく、頗る家庭經濟に適したもので、肌膚を整へ、榮養を助け、色艶を美しくして白粉の乘りを自由にし、生彩ある化粧美を發揮するのに、最も肝要な理想的洗料であります。それ故現今ミツワ石鹸の販路は、國産石鹸中に優位を占めてゐます、これ全く此石鹸が卓越した特徴を有し、本邦人の皮膚毛髪の洗滌に必要であるからです。

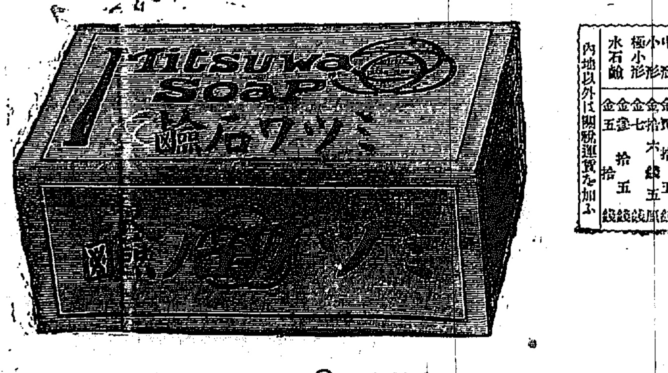
◎ミツワ石鹸の特徴

一、原料の嚴密なる精選は、脂肪に香料に苟も刺戟を感ずべき處あるものを用ひない。
一、本邦人の嗜好に適する温雅な芳香がある。
一、適度の溶解性を具へて、能く水にも溶解し而も浴室に用ひて半途に溶け崩れる憂がない。
一、本邦人の皮膚毛髪の洗滌に最も好適である。
一、頗る實用的なる故に家庭經濟に叶ふ。

◎ミツワ石鹸　定價一個　金參拾參錢
◎赤函ミツワ石鹸　定價一個　金四拾錢
◎麝香ミツワ芳香石鹸　三十個　金四拾五錢

| | |
|---|---|
| 大形 | 金參拾參錢 |
| 中形 | 金貳拾五錢 |
| 小形 | 金拾七錢 |
| 極小形 | 金七錢五 |
| 水石鹸 | 金五拾錢 |

内地以外は關税運賃を加ふ




7・2

ミツワ家庭藥 ◎ 肝油ドロツプス

東京市日本橋區橋町四丁目 振替貯金口座東京一〇七番
丸見屋商店
電話浪花三〇〇八・四〇九・四〇五〇番

MITSUWA COMPOUND GINSENG TABLETS. 100 tablets ¥ .70 / 500 tablets ¥ 3.00

This new remedy, which contains Iodine and Bromine, is prepared from Ginseng an infallible remedy from ancient time to the present. As it contains, Iodine, it is efficacious for aneurism, arteriosclerosis, apoplexy and other numerous heart diseases. It is also unrivalled for hysteria, nervous palpitation, vertigo, congestion of the brain and other nervous diseases, because Bromine is mixed with Ginseng, which has in itself the wonderful effects of sedateness.

## 人參に加ふるに有効藥二種を以てし効價頗る偉大人參劑の最高權威たる ◎ミツワ複方人參錠

主効
動脈硬化、動脈瘤、腦溢血、神經性心悸亢進、心臟肥大、脂肪心、心臟内膜炎、心嚢炎、神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、頭痛、偏頭痛、眩暈、腦貧血、腦充血、腎臟炎、貧血、榮養不良、精力減退、老衰。

定價
百錠入 金七拾錢
五百錠入 金參圓
内地以外は關税運賃を加ふ

本劑はミツワ化學研究所に於て、實驗的に研究し効力を確認せる人參を主藥とし、之に沃度及臭素劑を配合せるものにして、人參は鎭靜、催眠、利尿、興奮、強壯等の諸作用を具へ、病的產物の吸收並に排泄を促し、健全なる細胞を新生せしめ、且血管壁に於ける石灰沈著を防ぎ、血液の粘度減少及血管の擴大を誘起し、臭素劑は鎭靜作用を有し、中樞神經系に於ける知覺並に運動装置の興奮性を下降せしむるが故に、三者相俟ちて神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、神經性心悸亢進に偉効を現はし、頭痛、偏頭痛、眩暈、腦貧血、腦充血をも治し得べく、動脈硬化、動脈瘤、腦溢血及諸種の心臟疾患に卓効を擧げ、腎臟炎に於ける尿異常、浮腫等を除き、榮養不良症に貧血の諸徴を回復し、尚老衰を防ぎて能く精力を増進する等の著効を奏す。

◎ミツワ複方人參錠適應諸症候

一、動悸の亢ぶり易い人
一、心臟部の緊められる樣な人
一、心臟部の苦しい人
一、心臟部の痛い人
一、心臟に故障のある人
一、呼吸の促つて苦しい人
一、胸内の苦しい人
一、中風中氣の人
一、半身不隨の人
一、卒中を豫防したい人
一、動脈の硬くなつて居る人
一、手足の冷ゆる人
一、水腫のある人
一、身體の倦怠い人
一、筋肉の萎縮んで居る人
一、皮膚の弛んで居る人
一、顏色の蒼白めて居る人
一、頭痛に惱む人
一、眩暈に苦しむ人
一、時々氣を失ふ人
一、精力を強くしたい人
一、元氣良く活動したい人
一、延命長壽を願ふ人
一、理非判斷の出來ぬ人
一、記憶の不良い人
一、神經衰弱の人
一、血の道の人
一、腎臟炎の人
一、陰萎や遺精で難澁する人